

経営体育成基盤整備事業

やな がわ せい ぶ
梁川西部 地区

土地改良事業変更計画書（第3回変更）

（ 区 画 整 理 ）

県	名	岩	手
地	区	梁	川
所	在	奥	州
事	業	手	県

土地改良事業計画書

目 次

第1章	目 的-----	1			
第2章	地域及び地積-----	2		第2節	営農計画及び土地利用計画-----
	第1節 地域-----	2			1. 営農計画の概要-----
	第2節 地積-----	2			2. 土地利用区分-----
第3章	現況-----	3			3. 作付方式-----
	第1節 気象及び海象-----	3			4. 生産計画-----
	1. 一般気象-----	3			5. 労働改善計画-----
	2. 特殊気象-----	4			6. 級地別土地利用区分-----
	3. 海象-----	4			7. 土地配分計画-----
	第2節 土地状況-----	5		第3節	用水計画-----
	1. 地形、土壌及び浸食の程度-----	5			1. 計画基準年-----
	2. 土地分類-----	7			2. 計画かんがい方式-----
	3. 土地利用の状況-----	7			3. 計画用水系統-----
	4. 土地所有の状況-----	8			4. 計画用水量-----
	第3節 水利状況-----	9			5. 水源計画-----
	1. 用水状況-----	9		第4節	排水計画-----
	2. 排水状況-----	13			1. 計画基準雨量-----
	3. 河川状況-----	15			2. 計画排水方式-----
	第4節 道路概況-----	16			3. 計画排水系統-----
	1. 道路概況-----	16			4. 計画排水量-----
	2. 主要道路一覧表-----	17			5. 排水対策-----
	第5節 地域農業の概況-----	19			6. 湛水検討-----
	1. 産業別就業人口-----	19		第5節	道路計画-----
	2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況 並びに専兼業別農家数-----	20			1. 道路及び索道-----
	3. 動力農機具及び主要家畜頭数-----	21			2. 路線配置図-----
	4. 主要作物作付状況-----	22		第6節	農用地造成計画-----
	5. 農業の動向-----	23			1. 農用地造成計画-----
	第6節 地域環境の概況-----	23			2. 土壌改良-----
第4章	一般計画-----	24		第7節	洪水調節計画-----
	第1節 事業計画の要旨-----	24			1. 計画基準雨量-----
	1. 要旨-----	24			2. 計画洪水量及び調節量-----
	2. 事業別面積-----	24			3. 貯水池-----
					4. 洪水調節検討-----
					5. 管理計画-----

	第8節	干拓計画	-----	41
	第9節	農用地整備計画	-----	42
		1. 区画整理	-----	42
		2. 暗渠排水	-----	44
		3. 客土	-----	44
		4. 農地保全	-----	44
	第10節	老朽ため池改修計画	-----	44
		1. 洪水吐改修計画	-----	44
		2. 堤体補強計画	-----	44
		3. 取水施設改修計画	-----	44
第5章	主要工事計画	-----		45
	第1節	用水施設	-----	45
		1. 貯水池	-----	45
		2. 頭首工	-----	45
		3. 揚水機	-----	45
		4. 用水路	-----	46
		5. その他かんがい施設	-----	46
	第2節	排水施設	-----	47
		1. 排水水門	-----	47
		2. 排水機	-----	47
		3. 排水路	-----	47
		4. その他排水施設	-----	47
	第3節	道路及び索道	-----	48
		1. 道路	-----	48
		2. 索道	-----	48
	第4節	農用地造成	-----	49
		1. 農用地造成	-----	49
		2. 土壌改良	-----	49
	第5節	洪水調節施設	-----	49
		1. 貯水池	-----	49
		2. 頭首工及び導水施設	-----	49
	第6節	干拓施設	-----	49
		1. 堤防	-----	49
		2. 潮止め	-----	49
		3. 付属施設	-----	49
		4. 埋立	-----	49

	第7節	農用地整備施設	-----	50
		1. 区画整理	-----	50
		2. 暗渠排水	-----	50
		3. 客土	-----	50
		4. 除礫	-----	50
		5. 農地保全	-----	50
	第8節	老朽ため池改修施設	-----	50
		1. 貯水池	-----	50
		2. 堤体補強施設	-----	50
第6章	附帯工事計画	-----		50
第7章	工事の着手及び完了の予定時期	-----		51
第8章	環境との調和への配慮	-----		51
第9章	換地計画の概要	-----		52
	第1節	換地計画を作成する上での基本的な考え方	-----	52
	第2節	換地区の設定	-----	52
		1. 換地区の名称、所在、面積	-----	52
		2. 換地区を設定する理由	-----	52
	第3節	換地計画樹立の基本方針	-----	53
		1. 従前の土地の地積の基準	-----	53
		2. 用途別予定地積	-----	54
		3. 農用地集団化の方針	-----	55
		4. 非農用地の換地方法	-----	55
	第4節	土地の評価及び清算の方法	-----	56
		1. 評価の方法	-----	56
		2. 清算の方法	-----	56
	第5節	換地計画樹立の年度計画	-----	56
	第6節	換地処分の特則	-----	56
第10章	事業費の総額及び内訳	-----		57
第11章	効用	-----		57
第12章	関連する事業	-----		58
第13章	現況・計画図面	-----		59
		1. 位置図	-----	59
		2. 現況計画平面図	-----	59
		3. 土地利用計画図	-----	59
		4. 主要構造図	-----	59

第1章 目 的

上段：変更後

下段：変更前

//

本地区は、奥州市江刺の北東部に位置し、一級河川広瀬川右岸沿いに形成された丘陵部に散在する水田地帯である。

//

本地区の水田の整備状況は、昭和30年代の猿ヶ石開拓事業及び昭和40年代の非補助土地改良事業により整備されているが、

//

区画は5～10aと小区画かつ不整形であり、農道も2.0～3.0mと狭いため、農業機械の作業効率の低下をきたしている。

//

また、水路は用排兼用の土水路が多く、断面が狭小で深さも浅く十分な排水機能を果たしていないため、水田の汎用化が

//

行えない状況である。

//

これらのことから、効率的な農業生産を行うことが困難であり、担い手の育成及び農地集積の妨げになっている。

//

以上の問題を解決するため、本計画により農業基盤を整備することにより、担い手への農地集積を推進し、農作業の効率化

//

と労力経費の節減を図るとともに、不作付地を解消し、地域活性を目指すものである。

第2章 地域及び地積

上段：変更後

下段：変更前

第1節 地域

(第1表)

事業名	地域
〃 区画整理	〃 岩手県奥州市江刺梁川地内

第2節 地積

(令和6年2月現在)

(令和2年2月現在) (第2表)

事業名	現況地目	田 (ha)	畑 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
	市町村名							
〃 区画整理	〃 奥州市	34.3 34.4	0.3 0.2	0.7 1.3	〃 —	7.3 7.5	42.6 43.4	現況地区面積
	計	34.3 34.4	0.3 0.2	0.7 1.3	〃 —	7.3 7.5	42.6 43.4	
	計							
合計		34.3 34.4	0.3 0.2	0.7 1.3	〃 —	7.3 7.5	42.6 43.4	

第 3 章 現 況

上段：変更後

下段：変更前

第 1 節 気象及び海象

1. 一般気象

(第 3 表 - 1)

(岩手県農林水産部農村計画課 計画樹立参考資料 平成31年3月版 P108～P109)

観測所名	江刺気象観測所	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
観測期間	H20年～ H29年	5月～8月	9月～4月		
平均気温(℃)		21.0	6.7	11.4	
降水量	平均(mm)	472.3	708.3	1,180.6	
	基準年(mm)	—	—	—	
降水日数	平均(日)	43	89	132	
	基準年(日)	—	—	—	
根雪期間	— 月 — 日 ～ — 月 — 日 — 日間				
無霜期間	4月28日～11月1日 181日間				
最多風向	NW	最大風速 (風 向)	16.2		最多風向発生時期 月～月 最大風速発生年月日

上段：変更後

下段：変更前

2. 特殊気象

〃
(岩手県農林水産部農村計画課 計画樹立参考資料 平成 31年3月版 P100～P101) (第3表-2)

観測所名	第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位			備考
	数	年月日時	発生確率	数	年月日時	発生確率	数	年月日時	発生確率	数	年月日時	発生確率	数	年月日時	発生確率	
〃 米里気象観測所																
観測期間	量			量			量			量			量			
〃 M42年～H29年																
最大日雨量 〃 (mm)	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
M42年～H29年	184	S23.9.16	-	139	S43.8.11	1/101	135	H2.11.4	1/81	130	S62.8.17	1/62	115	S23.10.5	1/27	
最大時間雨量 〃 (mm)	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
S29年～H29年	48.5	H20.7.28 15	1/68	46	H2.11.4 22	1/50	45	S37.8.27 3	1/44	39	H26.5.1 15	1/21	39	S30.9.6 22	1/21	
最大4時間雨量 〃 (mm)	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
S29年～H29年	91	H2.11.4 23	1/191	75	H20.7.28 17	1/41	74.5	H20.7.28 18	1/39	74.5	H20.7.28 16	1/39	74	S47.8.3 4	1/37	
最大3日連続雨量 〃 (mm)	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
M42年～H29年	251	T9.8.10	1/623	217	S23.10.6	1/182	210	S23.10.5	1/140	209	H10.8.31	1/135	194	S23.9.16	1/77	
最大連続旱天日数 〃 (日)	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
M42年～H29年	41	S59.7.17	..	38	S3.7.18	..	37	S18.6.30	1/876	31	S39.7.20	1/50	29	H11.7.26	1/23	

3. 海 象 〃
該当なし

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び浸食の程度

上段：変更後

下段：変更前

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑							受益地標高(m)		備考		
		1/1,000 以下	1/1,000 ~ 1/100	1/100 ~ 1/20	1/20 ~ 1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 以下	3° ~8°	8° ~15°			15° ~20°	20° 以上	計	最高		最低	
										8° ~10°	10° ~15°	8° ~15°							
区画整理	面積(ha)			// 4.9	// 11.4	18.0 18.1	34.3 34.4	0.3 0.2							0.3 0.2	// 180	// 140		
	比率(%)			// 14.2	// 32.9	52.0 52.3	99.1 99.4	0.9 0.6							0.9 0.6				
合計	面積(ha)			// 4.9	// 11.4	18.0 18.1	34.3 34.4	0.3 0.2							0.3 0.2				
	比率(%)			// 14.2	// 32.9	52.0 52.3	99.1 99.4	0.9 0.6							0.9 0.6				

上段：変更後
 下段：変更前
 (第4表-1-2)

[水田土壌]

項目 土壌統(区)名	土 壤 統 (区) 区 分 一 覧 表										面 積 (ha)			備 考
	土 壤 断 面							堆 積 様 式	母 材	事 業 名				
	色	腐 植	礫 層	酸 化 沈 殿 物	土 性					泥 炭 層 黒 泥 層 及びグライ層	区 画 整 理	計		
					表 土	下 層 土								
一層	二層	三層												
涌津統 強グライ土壌 強粘土斑鉄型 D-31	// 灰褐	// 含む	// なし	// あり	// 粘質	// 粘質		// なし なし あり	// 残積	// 非固結水成岩	// 2.8		// 同左	現況(水田+畑)面積
戸沢統 黄褐色土壌 強粘土型 I81-2	// 黄褐	// なし	// なし	// あり	// 強粘質	// 強粘質		// なし なし なし	// 残積	// 非固結水成岩	// 3.6		// "	
内沢統 礫質土壌 粘土型 K-96	// 黄褐	// なし	// あり	// あり	// 強粘質	// 強粘質		// なし なし なし	// 残積	// 非固結水成岩 固結水成岩	// 28.2		// "	
計											// 34.6		// 34.6	

上段：変更後
下段：変更前

2. 土地分類 //
 該当なし

3. 土地利用の状況

令和6年2月現在
令和2年2月現在

事業名	土地利用別 市町村名	耕 地						山 林		採草放牧地 (ha)	原 野 (ha)	そ の 他 (ha)	計 (ha)	備 考	
		水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	茶 園 (ha)	そ 樹 の 園 地 (ha)	用 材 林 (ha)	薪 炭 林 (ha)						
区 画 整 理	// 奥州市	34.3 34.4	0.3 0.2								0.7 1.3	7.3 7.5	42.6 43.4		
	計	34.3 34.4	0.3 0.2								0.7 1.3	7.3 7.5	42.6 43.4		
	計														
	計														
合 計		34.3 34.4	0.3 0.2								0.7 1.3	7.3 7.5	42.6 43.4		

4. 土地所有の状況

上段：変更後
下段：変更前

令和6年2月現在
令和2年2月現在

事業名	所有別	個人有	市町村有	国有	改良区			計	備考
	区分								
区画整理	面積(ha)	35.3 36.0	3.5 3.6		// 3.8			42.6 43.4	
	受益者数(人)	55 57						55 57	
	筆数(筆)	439 446	65 58		84 85			588 589	
	権利関係								
	備考 (関係戸数)	(55) (57)						(55) (57)	
	面積(ha)								
	受益者数(人)								
	筆数(筆)								
	権利関係								
	備考 (関係戸数)								
合計	面積(ha)	35.3 36.0	3.5 3.6		// 3.8			42.6 43.4	
	受益者数(人)	55 57						55 57	
	筆数(筆)	439 446	65 58		84 85			588 589	
	権利関係								
	備考 (関係戸数)	(55) (57)						(55) (57)	

第3節 水利状況

1. 用水状況

本地区の用水は、田瀬ダムを水源とする国営かんがい排水事業猿ヶ石地区北部幹線用水路から分岐している
新地野支線用水路より、かんがいしている。

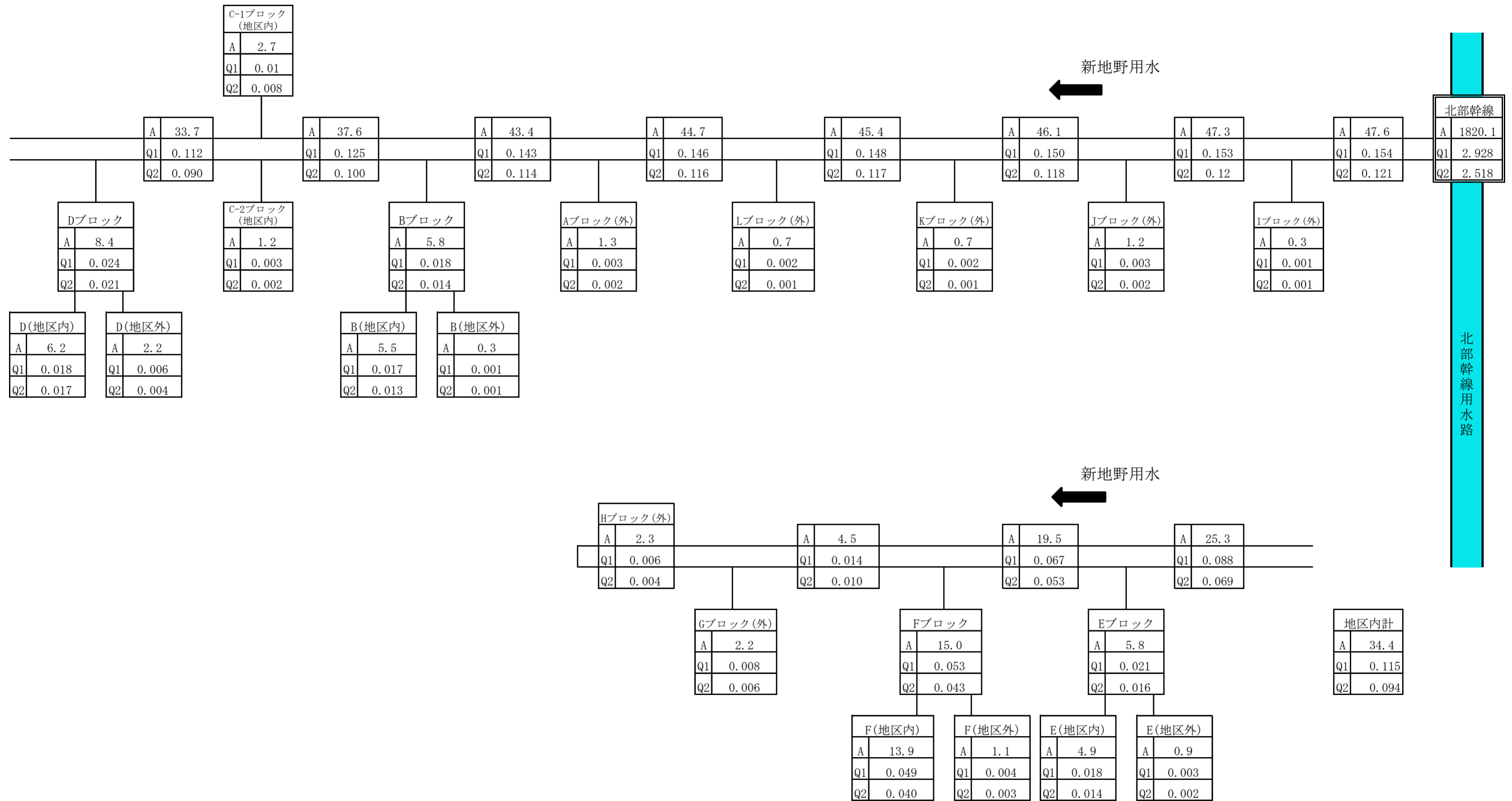
地区内の小用水路は、土水路で断面も一定ではなく、用排兼用となっている。そのため、漏水による用水の損失や崩落等による通水障害も生じており、水管理及び維持管理等に多大な労力と経費を費やしている状況である。

(1) 用水系統

次頁参照

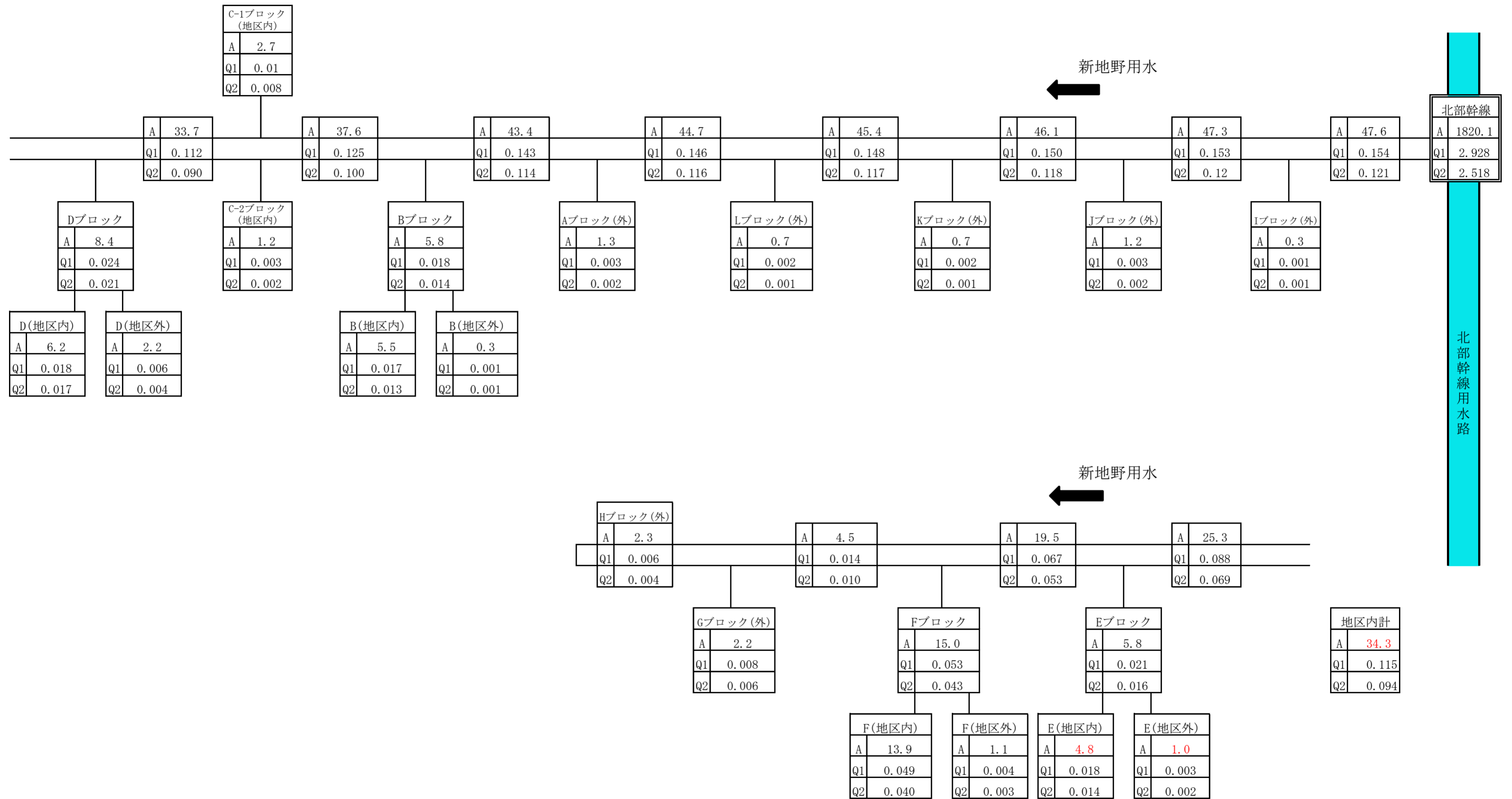
梁川西部地区 現況用水系統図

変更前



梁川西部地区 現況用水系統図

変更後



上段：変更後

下段：変更前

(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計		水利権		慣行水利権		延べ取水量 m ³ /s	備考
		500ha以上		500～100ha		100ha未満		箇所	ha	箇所	m ³ /s	箇所	m ³ /s		
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha								
区 画 整 理	貯水池														
	井堰					//	34.3	//	34.3	//	//				// 北部幹線用水路 新地野用水路
	自然取水口														
	揚水機														
	その他														
	計					//	34.3	//	34.3						
合計					//	34.3	//	34.3							

上段：変更後

下段：変更前

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新設年 又は 更新年	改修を必要 とする理由	備 考
	施設名							
区 画 整 理	貯 水 池							
	井 堰							
	自然取水口							
	揚 水 機							
	用 水 路	〃 —	34.3 34.4	〃 土水路	〃 B=300程度 (L=11,552m)	〃 平成27年	〃 区画整理	
	そ の 他							
	計		34.3 34.4					
合 計		34.3 34.4						

(3) 用水に関する被害状況 〃
該当なし

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況 〃
該当なし

2. 排水状況

本地区の排水は、地区内の小排水路を経て一級河川広瀬川に自然排水する。

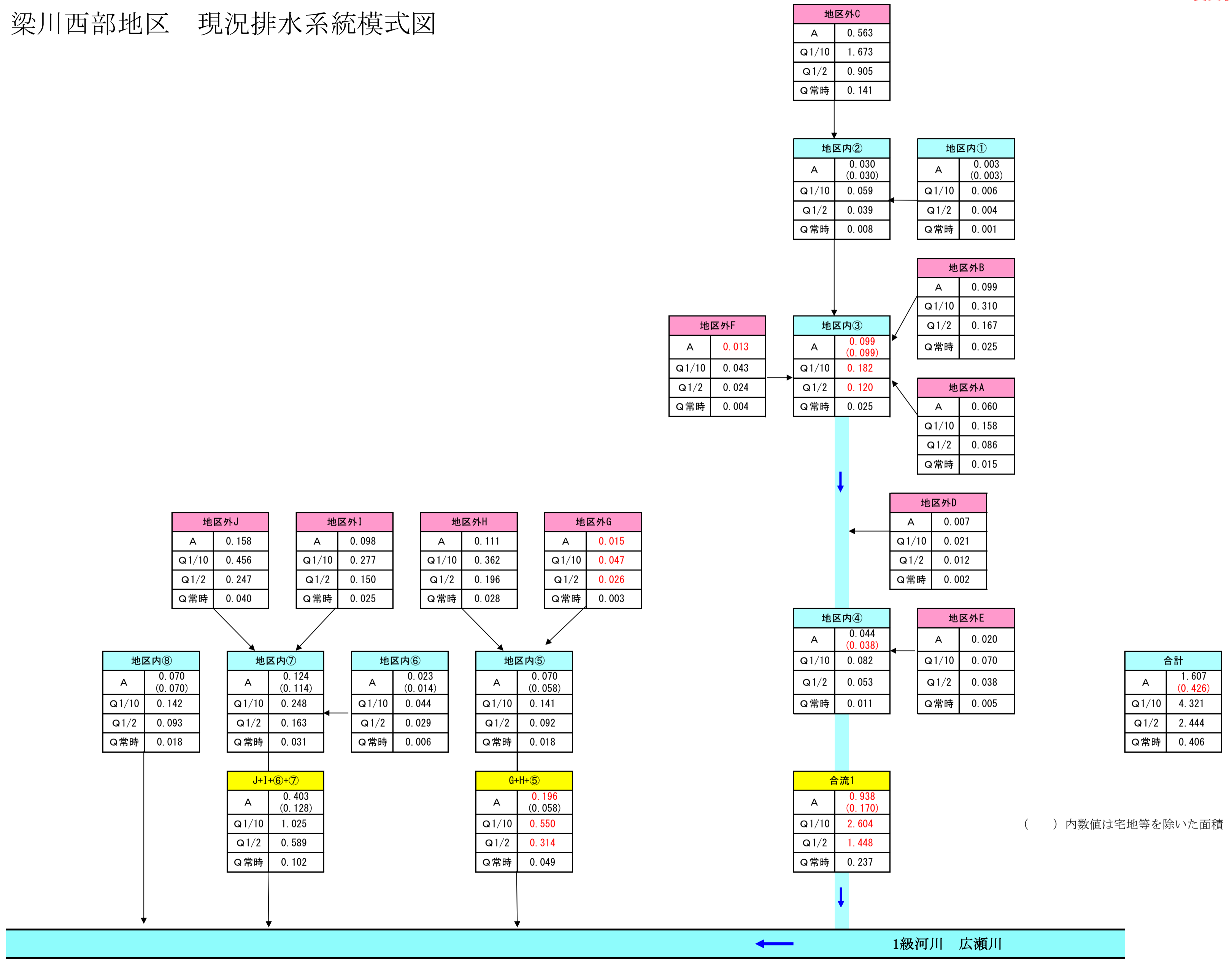
地区内の小排水路は、用排兼用で水路底が浅く、地表排水のみが排水可能であるため、水田の汎用化が行えない状況である。

また、大部分は土水路で断面も一定ではなく、降水時には溢水するなど、維持管理に多大な労力と経費を費やしている状況である。

(1) 排水系統

次頁参照

梁川西部地区 現況排水系統模式図



地区外J		地区外I		地区外H		地区外G	
A	0.158	A	0.098	A	0.111	A	0.015
Q1/10	0.456	Q1/10	0.277	Q1/10	0.362	Q1/10	0.047
Q1/2	0.247	Q1/2	0.150	Q1/2	0.196	Q1/2	0.026
Q常時	0.040	Q常時	0.025	Q常時	0.028	Q常時	0.003

地区内⑧		地区内⑦		地区内⑥		地区内⑤	
A	0.070 (0.070)	A	0.124 (0.114)	A	0.023 (0.014)	A	0.070 (0.058)
Q1/10	0.142	Q1/10	0.248	Q1/10	0.044	Q1/10	0.141
Q1/2	0.093	Q1/2	0.163	Q1/2	0.029	Q1/2	0.092
Q常時	0.018	Q常時	0.031	Q常時	0.006	Q常時	0.018

J+I+⑥+⑦		G+H+⑤	
A	0.403 (0.128)	A	0.196 (0.058)
Q1/10	1.025	Q1/10	0.550
Q1/2	0.589	Q1/2	0.314
Q常時	0.102	Q常時	0.049

地区外C		地区内②		地区内①	
A	0.563	A	0.030 (0.030)	A	0.003 (0.003)
Q1/10	1.673	Q1/10	0.059	Q1/10	0.006
Q1/2	0.905	Q1/2	0.039	Q1/2	0.004
Q常時	0.141	Q常時	0.008	Q常時	0.001

地区外B		地区内③		地区外A	
A	0.099	A	0.099 (0.099)	A	0.060
Q1/10	0.310	Q1/10	0.182	Q1/10	0.158
Q1/2	0.167	Q1/2	0.120	Q1/2	0.086
Q常時	0.025	Q常時	0.025	Q常時	0.015

地区外F		地区内④		地区外D		地区外E	
A	0.013	A	0.044 (0.038)	A	0.007	A	0.020
Q1/10	0.043	Q1/10	0.082	Q1/10	0.021	Q1/10	0.070
Q1/2	0.024	Q1/2	0.053	Q1/2	0.012	Q1/2	0.038
Q常時	0.004	Q常時	0.011	Q常時	0.002	Q常時	0.005

合流1	
A	0.938 (0.170)
Q1/10	2.604
Q1/2	1.448
Q常時	0.237

合計	
A	1.607 (0.426)
Q1/10	4.321
Q1/2	2.444
Q常時	0.406

(2) 排水施設

上段：変更後
下段：変更前

(ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項目 施設名		排水面積						計	排水慣行 (m ³ /s)	現況排水能力 (m ³ /s)	備考
			500ha以上		500~100ha		100ha未満					
			箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha				
区画整理	自然	排水路					160.7		160.7	-	-	
		水門										
	機械	排水機										
		水門及び排水機										
		排水路及び排水機										
	計					160.7		160.7				
合計						160.7		160.7				

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-5)

事業名	項目 施設名		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年 又は 更新年	改修を必要 とする理由	備考
水門									
機械	排水機								
	水門及び排水機								
	排水路及び排水機								
	計		42.6 43.4						
合計			42.6 43.4						

(3) 排水に関する被害状況

〃
該当なし

3. 河川状況

〃
該当なし

第4節 道路概況

1. 道路概況

本地区は、一般県道玉里梁川線(2車線・AS舗装)が地区東端を南北に、市道西部開拓線が地区西端を走っている。
それを結ぶ、市道中宿下峠線、大久保線が東西に走っている。

ほ場内の耕作道路は、砂利道で幅員も2.0～3.0m未満と狭く、路面が脆弱、かつ勾配が急であることから、
農業用機械の通行に支障をきたしている状況である。

上段：変更後

下段：変更前

2. 主要道路一覧表

県道・主要地方道

(第6表)

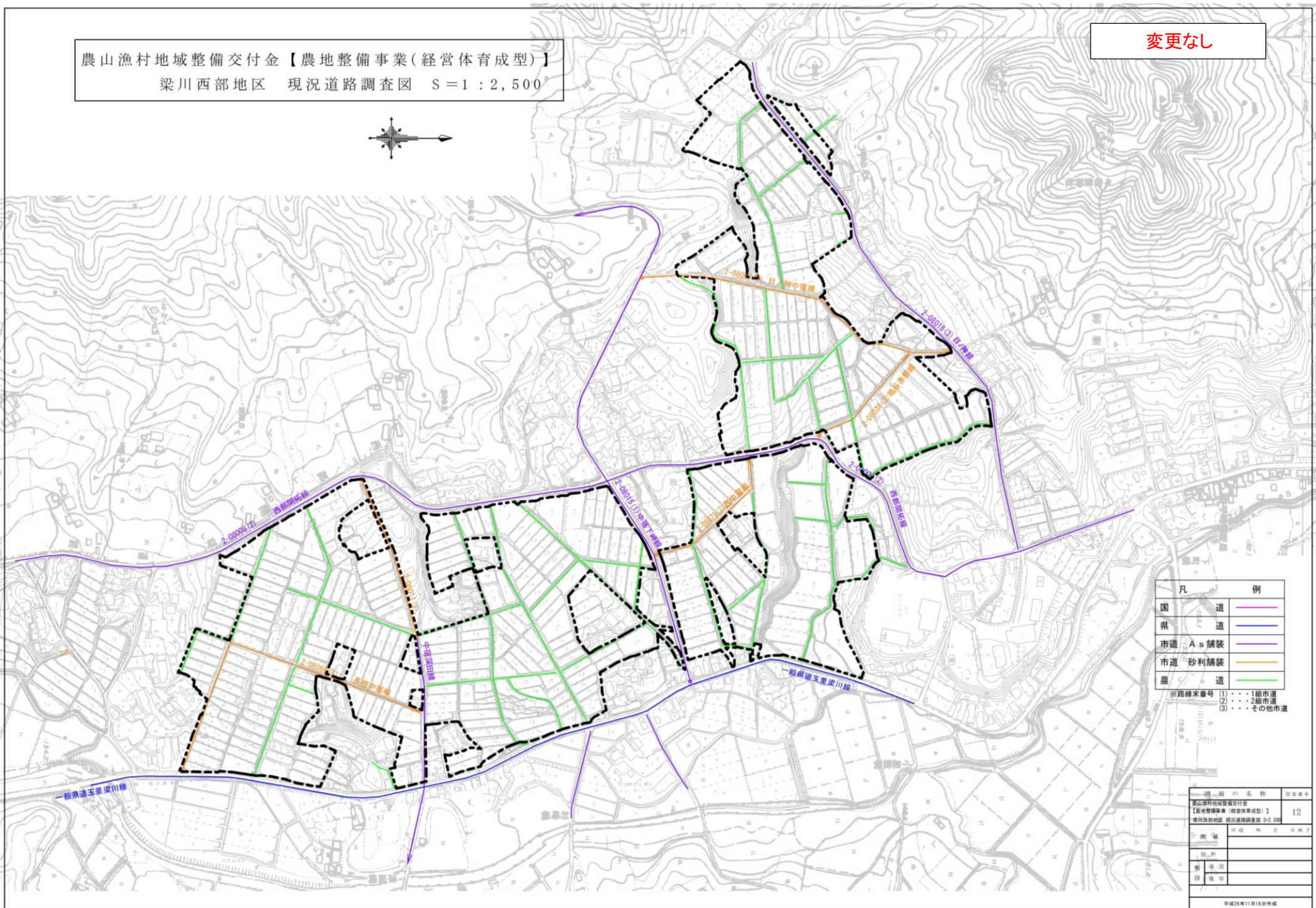
NO.	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員 (m)		構造	改修の要否	備考
				全幅	有効			
	〃 一般県道玉里梁川線	〃 県	〃 —	〃 4.0		〃 アスファルト舗装	〃 否	

市道

NO.	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員 (m)		構造	改修の要否	備考
				全幅	有効			
1	〃 中宿下峠線	〃 市	〃 —	〃 5.5	〃 4.5	〃 アスファルト舗装	〃 否	
2	〃 西部開拓線	〃 市	〃 —	〃 6.0	〃 4.0	〃 アスファルト舗装	〃 否	
3	〃 日ノ神線	〃 市	〃 —	〃 5.5	〃 4.5	〃 アスファルト舗装	〃 否	
4	〃 中宿深田線	〃 市	〃 —	〃 4.0	〃 3.0	〃 アスファルト舗装	〃 否	
5	〃 日ノ神中宿線	〃 市	〃 —	〃 3.5	〃 —	〃 砂利	〃 要	
6	〃 西中宿線	〃 市	〃 —	〃 3.5	〃 —	〃 砂利	〃 要	
7	〃 長根中宿線	〃 市	〃 —	〃 2.5	〃 —	〃 砂利	〃 要	
8	〃 鴨谷赤部線	〃 市	〃 —	〃 3.0	〃 —	〃 砂利	〃 要	

農山漁村地域整備交付金【農地整備事業(経営体育成型)】
 梁川西部地区 現況道路調査図 S=1:2,500

変更なし



凡 例	
国 道	— (purple line)
県 道	— (blue line)
市道 A 舗装	— (purple line)
市道 砂利舗装	— (orange line)
農 道	— (green line)
※路線番号 (1) ... 1級市道 (2) ... 2級市道 (3) ... その他市道	

図面の名称	図号
農山漁村地域整備交付金 【農地整備事業(経営体育成型)】 梁川西部地区 現況道路調査図 S=2,500	12
測 量	平成 年 月 日終了
設 計	
製 図	
日 録	
平成26年11月18日作成	

上段：変更後
下段：変更前

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

(第7表-1)

項目 市町村名	総数 (人)	農業 (人)	林業 (人)	漁業 (人)	鉱業 (人)	建設業 (人)	製造業 (人)	電気ガス熱 供給水道業 (人)	運 輸 通信業 (人)	卸売小売業 飲食店 (人)	金 融 保険業 (人)	不動産業 (人)	サービス業 (人)	公 務 (人)	その他 (人)	備考
		A	A	B	C	D	E	F	G+H	I	J	K	L+M+N +Q+P	S	O+P+T	
〃 奥州市	58,252 61,595	7,328 8,667	152 146	4 3	12 29	4,979 5,438	11,969 12,111	229 261	2,817 2,872	7,577 8,456	851 949	597 576	9,602 10,363	1,663 1,704	10,472 10,020	
計	58,252 61,595	7,328 8,667	152 146	4 3	12 29	4,979 5,438	11,969 12,111	229 261	2,817 2,872	7,577 8,456	851 949	597 576	9,602 10,363	1,663 1,704	10,472 10,020	
比率 (%)	〃 100.0%	12.6% 14.1%	0.3% 0.2%	〃 0.0%	〃 0.0%	8.5% 8.8%	20.5% 19.7%	〃 0.4%	4.8% 4.7%	13.0% 13.7%	〃 1.5%	1.0% 0.9%	16.5% 16.8%	2.9% 2.8%	18.0% 16.3%	

R2岩手県統計年鑑

H27岩手県統計年鑑

上段：変更後
下段：変更前

2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

(第7表-2)

区分 市町村名	農家総戸数 (戸)	経営耕地広狭別農家数 (戸)										一戸当たり 平均農用地面積 (ha)						耕地の 分散状況		専兼業別 農家数 (戸)		備考	
		例外規定の適用を受けるもの	0.3	0.5	1.0	1.5	2.0	3.0	5.0	10.0	自給的農家	田	畑	樹園地	小計	草地	計	一戸当たり団地数 (ha)	団地当たり面積 (ha)	専業	兼業		
			0.5	1.0	1.5	2.0	3.0	5.0	10.0	以上											第一種		第二種
〃 奥州市	8,200 10,189	— 18	— 1,019	— 2,272	— 1,543	— 1,028	— 1,003	— 534	— 264	— 110	2,127 2,398	1.64 1.17	0.18 0.13	〃 0.03	1.85 1.33	〃 0.00	1.85 1.33			— 1,851	— 807	— 5,133	
計	8,200 10,189	— 18	— 1,019	— 2,272	— 1,543	— 1,028	— 1,003	— 534	— 264	— 110	2,127 2,398	1.64 1.17	0.18 0.13	〃 0.03	1.85 1.33	〃 0.00	1.85 1.33			— 1,851	— 807	— 5,133	
比率	〃 100.0%	— 0.2%	— 10.0%	— 22.3%	— 15.1%	— 10.1%	— 9.8%	— 5.2%	— 2.6%	— 1.1%	25.9% 23.5%	88.6% 88.0%	9.8% 9.8%	1.6% 2.3%	〃 100.0%	〃 0.0%	〃 100.0%	〃 —	〃 —	— 23.8%	— 10.4%	— 65.9%	

R2農林業センサス
H27農林業センサス

上段：変更後

下段：変更前

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

(第7表-3)

項目 市町村名	動力農機具						主要家畜						備考
	耕うん機及びトラクター		動力田植機		コンバイン		乳用牛		肉用牛		豚		
	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	
〃 奥州市	— 8,132	— 6,579	— 5,623	— 5,385	— 3,256	— 3,068	735 943	25 35	15,854 12,672	683 946	x 9,660	4 3	
計	— 8,132	— 6,579	— 5,623	— 5,385	— 3,256	— 3,068	735 943	25 35	15,854 12,672	683 946	x 9,660	4 3	
100戸当たり 数量 (台、頭)	— 124		— 104		— 106		2,940 2,694		2,321 1,340		— 322,000		
利用戸数 割合 (%)		— 64.6%		— 52.9%		— 30.1%		〃 0.3%		8.3% 9.3%		〃 0.0%	農家戸数 8,200戸 10,189戸

R2農林業センサス

H27農林業センサス

4. 主要作物作付状況

上段：変更後
下段：変更前
(第7表-4)

市町村名		奥州市		計		平均		作付率	備考
総耕地面積(ha)		19,800 19,900		19,800 19,900					
区分		作付面積	単位面積	作付面積	単位面積	作付面積	単位面積	%	
作物名		(ha)	当たり収量 (kg/10a)	(ha)	当たり収量 (kg/10a)	(ha)	当たり収量 (kg/10a)		
田	表作	水稲	10,300	558	547	10,300	547	68.4	
								77.7	
	小計	10,300				10,300		68.4	
普通畑	春	小麦	107	162	177	107	162	0.7	
			146		177	146	177	1.1	
	大豆	1,400	141	190	1,400	141	9.3		
		1,380		190	1,380	190	10.4		
	野菜類(ピーマン他)	200	-		200	-	1.3		
		246	4,463		246	4,463	1.9	単収：岩手県	
	夏	牧草	651	-		651	-	4.3	
		760	1,850		760	1,850	5.7	単収：岩手県	
作	その他(そば他)	2,044	-		2,044	-	13.6		
		102	39		102	39	0.8	単収：岩手県	
	花き類・花木(小菊他)	71	-		71	-	0.5		
	65	19		65	19	0.5	単収(千本/10a)		
小計	4,473			4,473		29.7			
	2,699			2,699		20.0			
樹園地	果樹類(りんご他)	277	-		277	-	1.9		
		255	1,770		255	1,770	2.0	単収：岩手県	
小計	277			277		1.9			
	255			255		2.0			
計	15,050			15,050					
	13,254			13,254		100.0			
市町村別		76.0		76.0		76.0			
延べ作付率(%)		66.6		66.6		66.6			

R2農林水産統計/R2農林業のサ
H28農林水産省/H25作物統計

上段：変更後
下段：変更前
(第7表-5)

5. 農業の動向

項目 区分	農 家			土 地			主要作物			主要家畜			動力農機具			その他	地 域 指定等	備 考
		B	A (現在)		B	A (現在)	作物名	B	A (現在)	家畜名	B	A (現在)	農機具名	B	A (現在)			
変化の 状 況 (C年を100 とする指数)	総農家	87 90	70 79	耕地	96 91	85 80	水稻	100 96	100 97	乳用牛	47 105	33 50	耕耘機 トラクター	88 87	- 77	農 振 // S45. 3. 31 広域団地 // H4. 3 野 菜 // H6. 5. 30 酪 農 // H9. 1	A:令和2年 (2020) A:平成27年 (2015) B:平成27年 (2015) B:平成22年 (2010) C:平成22年 (2010) C:平成17年 (2005)	
	専業 農家数	99 118	- 117	田	99 90	87 79	大豆	96 172	124 165	肉用牛	69 78	50 54	動力 田植機	83 82	- 69			
	第一種 兼業農家	58 85	- 50	畑	75 102	68 80	麦類	116 103	77 119	豚	37 50	50 18	コンバイン	96 80	- 77			
	第二種 兼業農家	82 80	- 66	樹園地	90 99	68 96	野菜	77 83	78 79	採卵鶏	71 107	50 76						
	農業 従事者	75 163	54 122															
変化の 理 由	総農家数及び農業従事者数が減少している。			//			水稻は、耕地面積が横ばいである。また、転作農地の有効利用は大豆が増加している。			畜産経営体数が減少している。			-					
	総農家数、農業従事者は減少しているものの、農地集積や担い手対策の推進、認定農業者や法人組織育成の取組みが行われており、専業農家が横ばいである。			農地転用が進み農用地の減少が進んでいる。			水稻は水田畑利用の推進により、近年は横ばいとなっている。また、転作農地の有効利用は減少している。			畜産農家が減少している。			農作業の省力化を図るため、大型トラクター、コンバインの導入が進んでいる。一方、水稻の作付面積が減少しているため農機具も減少傾向にある。					

R2農林業センサス
H27農林業センサス

第6節 地域環境の概況

//

本地域は、農業集落排水事業などの実施によって河川汚濁からの水質保全に取り組み、自然環境の保全と背後の丘陵景観との調和に配慮し、地域住民に潤いと安らぎの場を提供している。また、地域内には、「環境省レッドリスト」及び「いわてレッドデータブック」に登載されている希少種及び希少種の食餌動植物等生育・生息に不可欠な種、良好な環境の指標となる種の生育・生息が確認されている。

地域ではそれらの生態保護に配慮し、隣接する森林などの水源地の保全や、排水路の維持管理に取り組んでいる。

第4章 一 般 計 画

上段：変更後
下段：変更前

第1節 事業計画の要旨

1. 要 旨

//

本計画により高生産性ほ場を造成することにより、区画形質の改善、用排水路と農道の整備、換地による農地の集団化を総合的に実施し、農業生産性の向上を目指す。また、暗渠排水を施し、農地の汎用化を促進して、農作業効率の向上を図るとともに土地の生産性を高める。

//

環境との調和への配慮として、近傍の類似環境地への移植や、生育・生息に支障がないような最小限の整備に努めるなど、生態系に配慮した計画とする。

2. 事業別面積

(第8表)

事業名 土地 利用区分 事業目的	区 画 整 理												計 (ha)	備 考						
	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	そ の 他 (ha)	小 計 (ha)	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	(ha)	小 計 (ha)								
// 区画整理	29.2 31.6	// 0.1			13.3 11.7	42.6 43.4													42.6 43.4	
計	29.2 31.6	// 0.1			13.3 11.7	42.6 43.4													42.6 43.4	

上段：変更後
下段：変更前

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

本事業により本計画により農業基盤を整備することにより、担い手への農地集積を推進し、農作業の効率化と労力経費の節減を図るとともに、不作付地を解消する。

2. 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用区分	水田	普通畑	牧草畑	果樹園	茶園	その他	小計	原野	山林	その他	計	備考
		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
〃 区画整理	現況	34.3	0.3					34.6	0.7		7.3	42.6	
	計画	34.4	0.2					34.6	1.3		7.5	43.4	
	計画	29.2	〃					29.3			13.3	42.6	
計	現況	31.6	0.1					31.7			11.7	43.4	
	計画												
計	現況	34.3	0.3					34.6	0.7		7.3	42.6	
	計画	34.4	0.2					34.6	1.3		7.5	43.4	
	計画	29.2	〃					29.3			13.3	42.6	
計	計画	31.6	0.1					31.7			11.7	43.4	

4. 生産計画

上段：変更後
下段：変更前
(第9表-3)

事業名	項目 土地利用区分		作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当たり収穫量(kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減の内訳 (t)		備考		
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積当たり 収穫増加			
区 画 整 理	水 田	表作	水稻	13.6 10.7	17.4 18.1	3.8 7.4	45.2 35.5	71.3 66.3	557 552	590 592	33 40	75.8 59.1	104.2 107.1	28.4 48.0	22.4 40.8	6.0 7.2			
			備蓄米	" -	- 6.4	- 6.4	" -	- 23.4	- -	- 585	- 585	- -	" -	- 37.4	- 37.4	" -	- 37.4		
			大豆	" -	6.2 -	6.2 -	" -	25.4 -	- -	148 -	244 -	96 -	" -	15.1 -	15.1 -	15.1 -	" -		
			きゅうり	" 0.3	- 0.9	△ 0.3 0.6	" 1.0	- 3.3	- -	5,151 5,469	5,666 6,016	515 547	15.5 16.4	- 54.1	△ 15.5 37.7	△ 15.5 32.8	- 4.9		
			トマト	" 0.3	- 0.5	△ 0.3 0.2	" 1.0	- 1.8	- -	4,760 4,773	5,760 5,775	1,000 1,002	14.3 14.3	- 28.9	△ 14.3 14.6	△ 14.3 9.6	- 5.0		
			加工用トマト	" -	0.2 -	0.2 -	" -	0.8 -	- -	6,000 -	7,260 -	1,260 -	" -	14.5 -	14.5 -	14.5 -	" -		
			ピーマン	" -	0.5 0.3	0.5 0.3	" -	2.0 1.1	- -	4,805 -	8,409 8,391	3,604 8,391	" -	42.0 25.2	42.0 25.2	42.0 -	- 25.2		
			その他野菜	0.6 0.7	- 0.7	△ 0.6 -	2.0 2.3	- 2.6	- -										
			牧草	4.1 4.7	- 0.3	△ 4.1 △ 3.0	13.6 15.6	- 1.1	- -	1,200 1,500	1,752 2,190	552 690	49.2 70.5	- 6.6	△ 49.2 △ 63.9	△ 49.2 △ 66.0	- 2.1		
			景観作物	0.8 1.0	" -	△ 0.8 △ 1.0	2.7 3.3												
			その他	" 0.1	" -	△ 0.1 △ 0.1	" 0.3												
			自己保全管理	9.9 11.4	" -	△ 9.9 △ 11.4	32.9 38.0												
			調整水田	0.1 0.7	" -	△ 0.1 △ 0.7	0.3 2.3												
					裏作														
			小計	29.8 29.9	24.3 27.2	△ 5.5 △ 2.7	99.0 99.3	" 99.6											
		普 通 畑	春夏作	その他野菜	0.3 0.2	- 0.1	△ 0.3 △ 0.1	1.0 0.7	- 0.4										
	ピーマン			" -	0.1 -	0.1 -	" -	0.4 -	4,805 -	4,805 -	" -	" -	4.8 -	4.8 -	4.8 -	- -			
			秋冬作																
			小計	0.3 0.2	" 0.1	△ 0.1 △ 0.1	1.0 0.7	" 0.4											
		合計		" 30.1	24.4 27.3	△ 5.7 △ 2.8	" 100.0	" 100.0											

※作付面積は本地面積で整理

上段：変更後
下段：変更前

5. 労働改善計画

(第9表-4)

事業名	項目 土地利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/10a)				備 考	
				区 分	現 況	計 画	増 減		
区 画 整 理	水 田	水 稻	2.2 5.2	人 力	64.5	20.4	△ 44.1	" 小区画湿田→30a乾田 " (No, 1-1) 個別経営	
				機械力	68.2	15.7	△ 52.5		
			15.2 12.9	人 力	25.8	7.9	△ 17.9		" 小区画湿田→30a乾田 (No, 1-2) (No, 1) 担い手
				機械力	27.0	7.9	△ 19.1		
		6.2 -	大 豆	人 力	-	-	△ 25.0	" 小区画湿田→30a乾田 (No, 22) 担い手	
				機械力	-	-	△ 50.7		
		計			23.6 18.1				
					23.6 18.1				

6. 級地別土地利用区分

"
該当なし

7. 土地配分計画

"
該当なし

上段：変更後
下段：変更前

第3節 用水計画

1. 計画基準年

”
昭和60年
(本地区の上位事業である、「国営かんがい排水事業猿ヶ石地区」より)

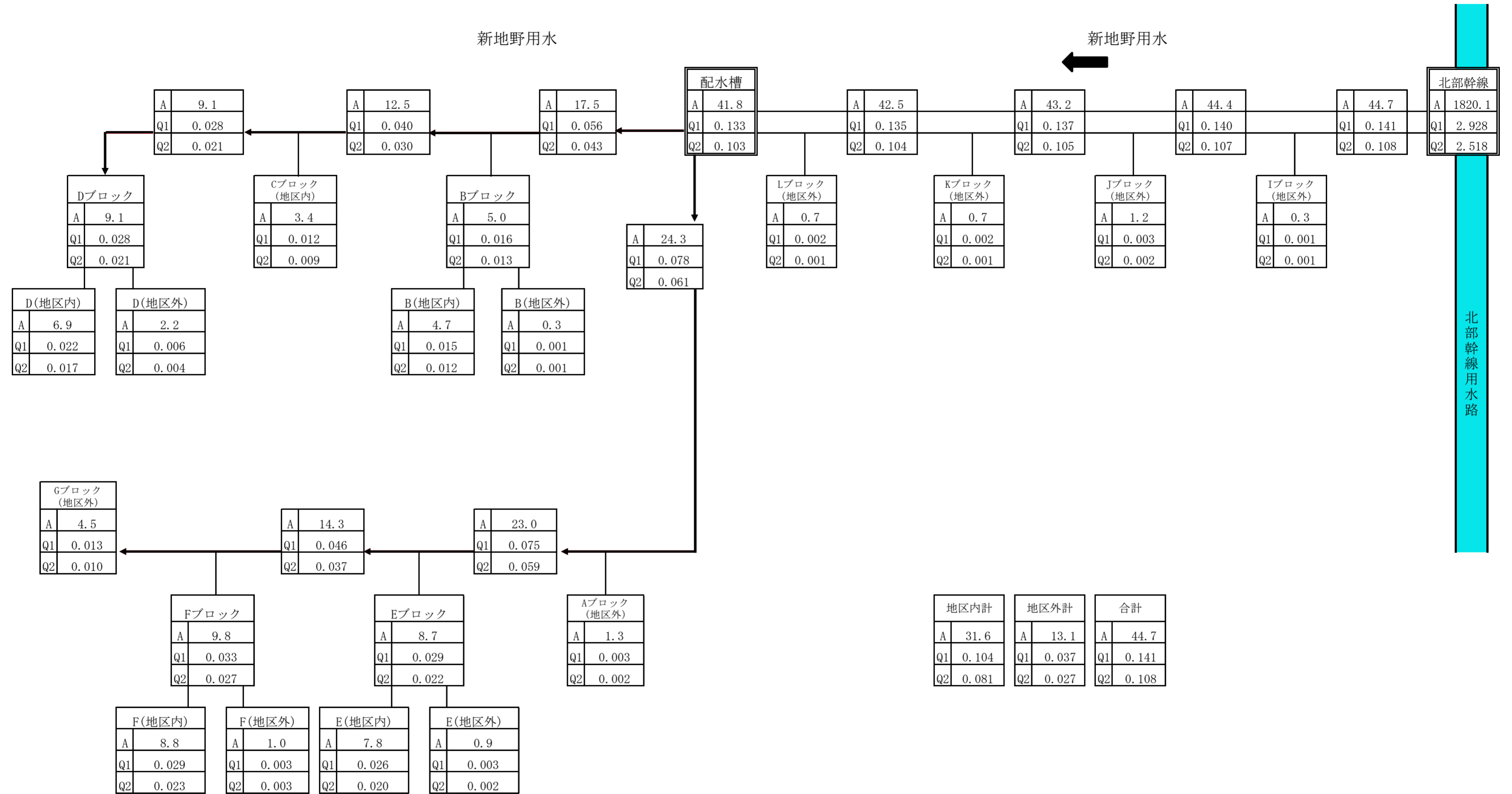
2. 計画かんがい方式

水田(水稻) ” 管水路方式(自然圧)

水田(転作物) ” 管水路方式(自然圧)

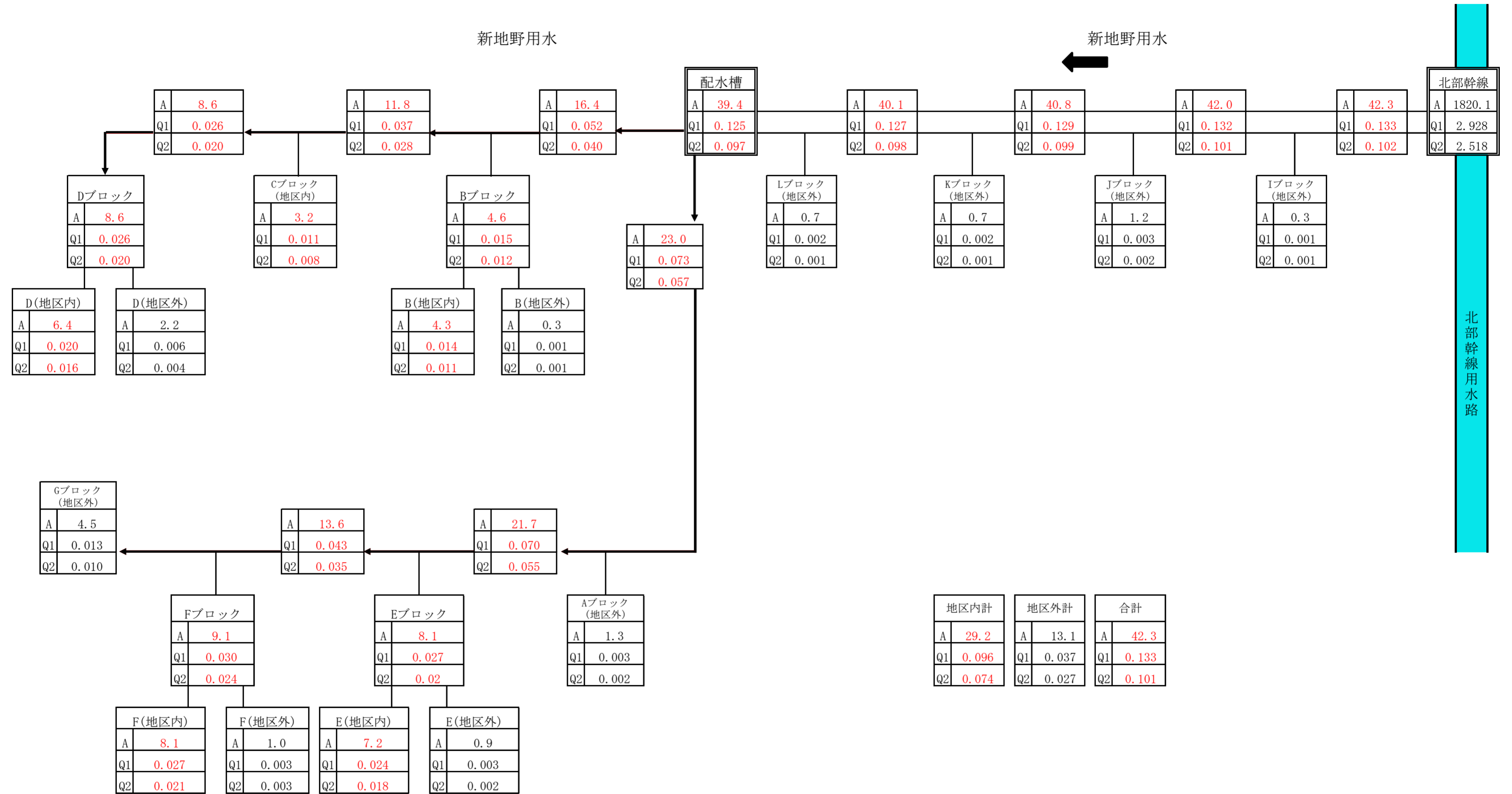
3. 計画用水系統

”
次頁参照



梁川西部地区 計画用水系統図

変更後



4. 計画用水量

上段：変更後
下段：変更前

(1) かんがい用水

(第10表-1-1)

項目 系統名	種別	面積 (ha)			水田かんがい		水田畑利用			畑地かんがい			その他		消費水量 (m ³ /s)	損失率 (%)	粗用水量		備考	
		事業名			普通期	代かき期	面積 (ha)	一平均 日当 かた り 計水 画深 (mm/日)	平均 間 断 日 数 (日)	面積 (ha)	一平均 日当 かた り 計水 画深 (mm/日)	平均 間 断 日 数 (日)	面積 (ha)	計平均 単 位 用 水 画 量 (mm/日)			面積 (ha)	平均		最
		区 画 整 理	地 区 外	計	計 単 位 用 水 平 均 量 (mm/日)	計 単 位 代 用 か 水 き 量 (mm)														
〃 新地野用水	農業用水	29.2 31.6	〃 13.1	42.3 44.7	〃 14~21	〃 110~130	42.3 44.7								0.120 0.127	〃 10	0.101 0.108	0.133 0.141		
計		29.2 31.6	〃 13.1	42.3 44.7			42.3 44.7								0.120 0.127		0.101 0.108	0.133 0.141		

(2) 営農飲雑用水 〃
該当なし

5. 水源計画

上段：変更後
下段：変更前

(1) 水利用計画

(第10表-2)

項目 区分	消費水量 a (千m ³)	有効雨量 b (千m ³)	純用水量 c=a-b (千m ³)	粗用水量 d=c/(1-α) (千m ³)	現況利用可能水量			不足水量		水源依存量		水源工種	備考 損失率：α
					水源名	取水地点 利用可能量	ほ場利用 可能量	純不足 水量	全不足 水量	水源名	水 量		
						e (千m ³)	f (千m ³)	g=c-f (千m ³)	h=d-e (千m ³)		(千m ³)		
事業名 〃 区画整理	1,146 1,156		1,146 1,156	1,273 1,284	北部幹線	〃 29,466	1,146 1,156		〃 -	〃 -	1,273 1,284	〃 分水工	〃 0.1
計	1,146 1,156		1,146 1,156	1,273 1,284		〃 29,466	1,146 1,156				1,273 1,284		

上段：変更後
下段：変更前

第4節 排水計画

1. 計画基準雨量

	（岩手県農林水産部農村計画課	計画樹立参考資料	平成31年3月版	米里気象観測所）
最大2.4時間雨量	107.8 mm	(1/10年)	72.1 mm	(1/2年)
最大4時間雨量	60.0 mm	(1/10年)	40.0 mm	(1/2年)
最大1時間雨量	33.2 mm	(1/10年)	20.2 mm	(1/2年)

2. 計画排水方式

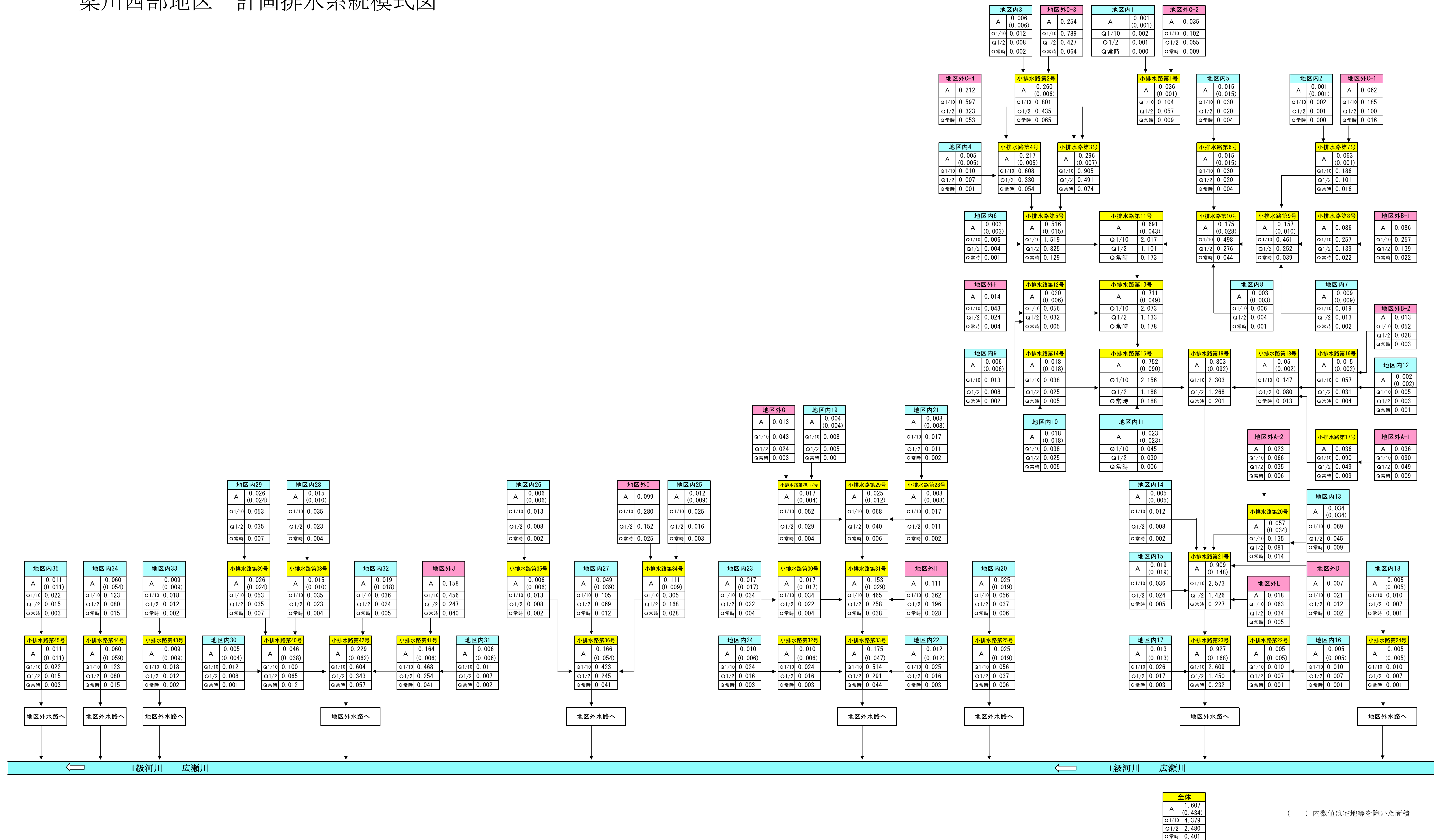
自然流下排水

3. 計画排水系統

次頁参照

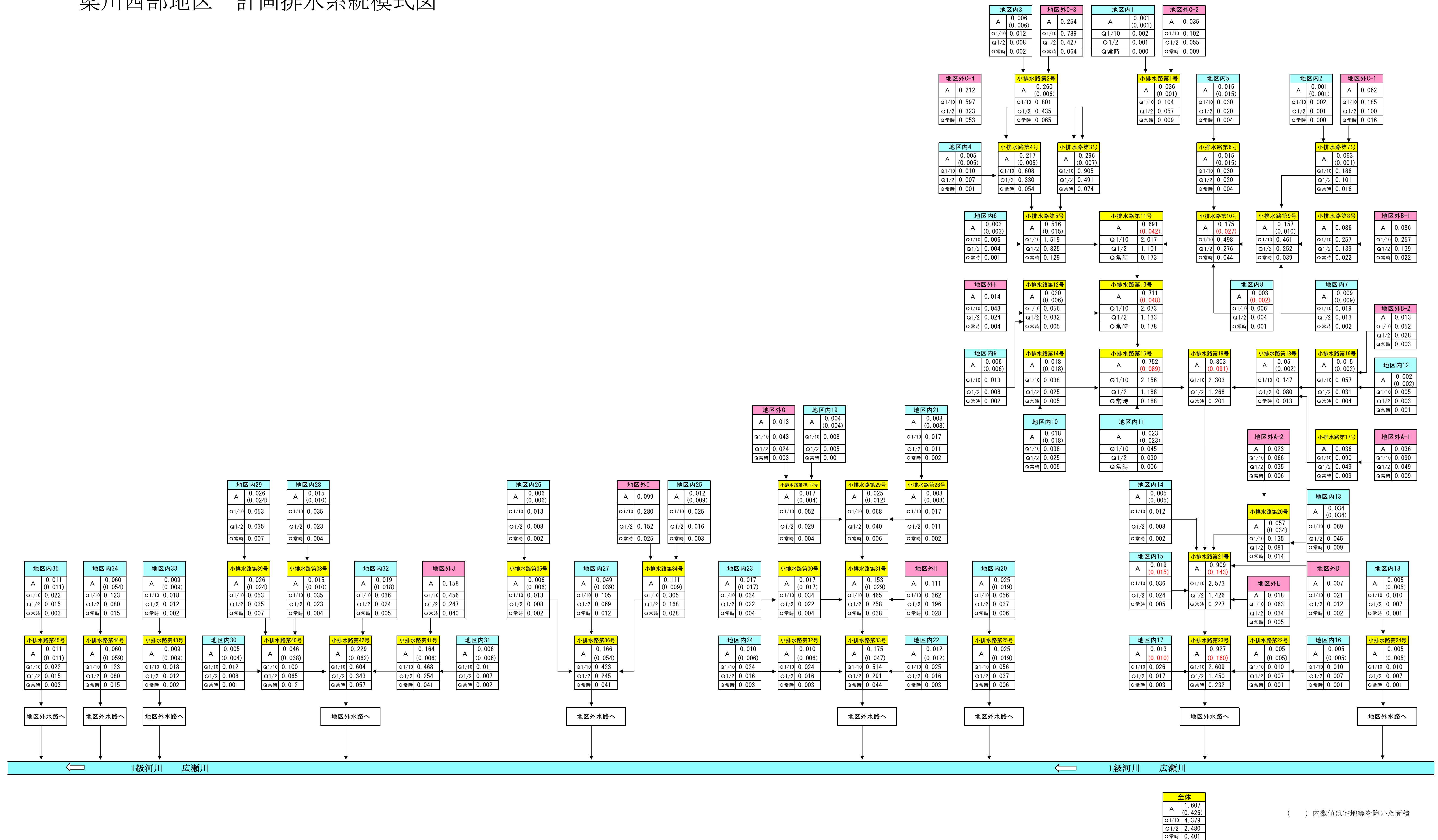
梁川西部地区 計画排水系統模式図

変更前



梁川西部地区 計画排水系統模式図

変更後



上段：変更後
下段：変更前

4. 計画排水量

(第11表-1)

項目 排水 系統名	受益面積 (ha)			流域面積 (km ²)		基準 雨量 (mm)	降雨による 直接単位流出量 (m ³ /s/km ²)		基底流出量 (m ³ /s/km ²)		全排水量 (m ³ /s)			単位排水量 (m ³ /s/km ²)		備 考
	事 業 名			山地	平地		山地	平地	山地	平地	山地	平 地		山地	平地	
	区画整理		計									自然排水	機械排水			
〃 広瀬川	42.6 43.4		42.6 43.4	〃 0.809	〃 0.798	〃 〃	〃 1/10確率 1.449	〃 1.242~ 3.725	〃 0.25	〃 1.172	〃 3.207	〃 -	〃 1.449	〃 1.242~ 3.725		
計	42.6 43.4		42.6 43.4	〃 0.809	〃 0.798					〃 1.172	〃 3.207	〃 -				

5. 排水対策

上段：変更後

下段：変更前

(1) 排水水門 該当なし

(2) 排水機 該当なし

(3) 排水路

(第11表-4)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)			計画排水量 (m ³ /s)	延長 (m)	構造	排水本川			備考
		事業名						計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)		
		区画整理		計						名称	
排水路	1.607	42.6 43.4		42.6 43.4	4.379	7,483 7,463	HF300×300 ~HF1800×1500 HF300×300 ~HF1800×1500	広瀬川	-	-	
計	1.607	42.6 43.4		42.6 43.4	4.379	7,483 7,463					

(4) その他 該当なし

6. 湛水検討

該当なし

上段：変更後
下段：変更前

第5節 道路計画

1. 道路及び索道

(1) 道路

(第12表-1)

路線名 \ 項目	幅(有効)×延長 (m) (m)	構造	既設道路との関係	備考
支線	5.0(4.0)×5,883	〃	〃	
	5.0(4.0)×5,984	敷砂利工 (t=10cm)	取付あり	
	4.0(3.0)×168	〃	〃	〃
	4.0(3.0)×204	敷砂利工 (t=10cm)	取付あり	支線道路第7-1、14、30号
計	L=6,051m L=6,188m			

(2) 索道

〃
該当なし

2. 路線配置図

〃
別紙のとおり

計画道路配置図



変更後

計画道路配置図



上段：変更後
下段：変更前

第6節 農用地造成計画

//
該当なし

1. 農用地造成計画
2. 土壌改良

第7節 洪水調節計画

//
該当なし

1. 計画基準雨量
2. 計画洪水量及び調節量
3. 貯水池
4. 洪水調整検討
5. 管理計画

第8節 干拓計画

//
該当なし

第9節 農用地整備計画

上段：変更後
下段：変更前

1. 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表-1)

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田面差 (m)	備考
〃	〃	10.5	36	〃	〃
100 × 30	0.3ha以上	11.8	37	0.6～6.0	水田
〃	〃	11.6	40	〃	〃
100 × 20	0.2ha以上	14.7	47	0.1～6.0	〃
〃	〃	7.2	24	〃	〃
その他	0.2ha未満	5.2	16	0.3～6.0	水田、畑(0.1ha)
計		29.3 31.7			

(2) 表土扱い

(第16表-2)

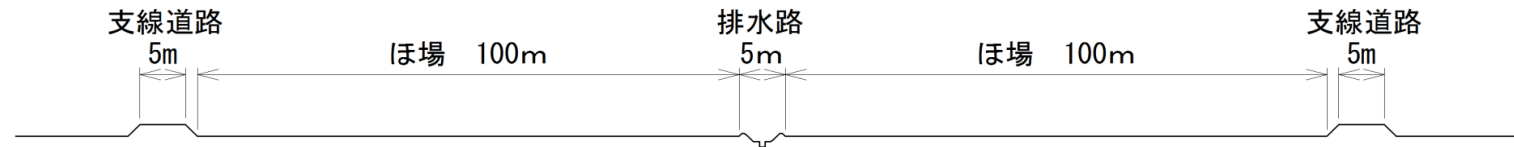
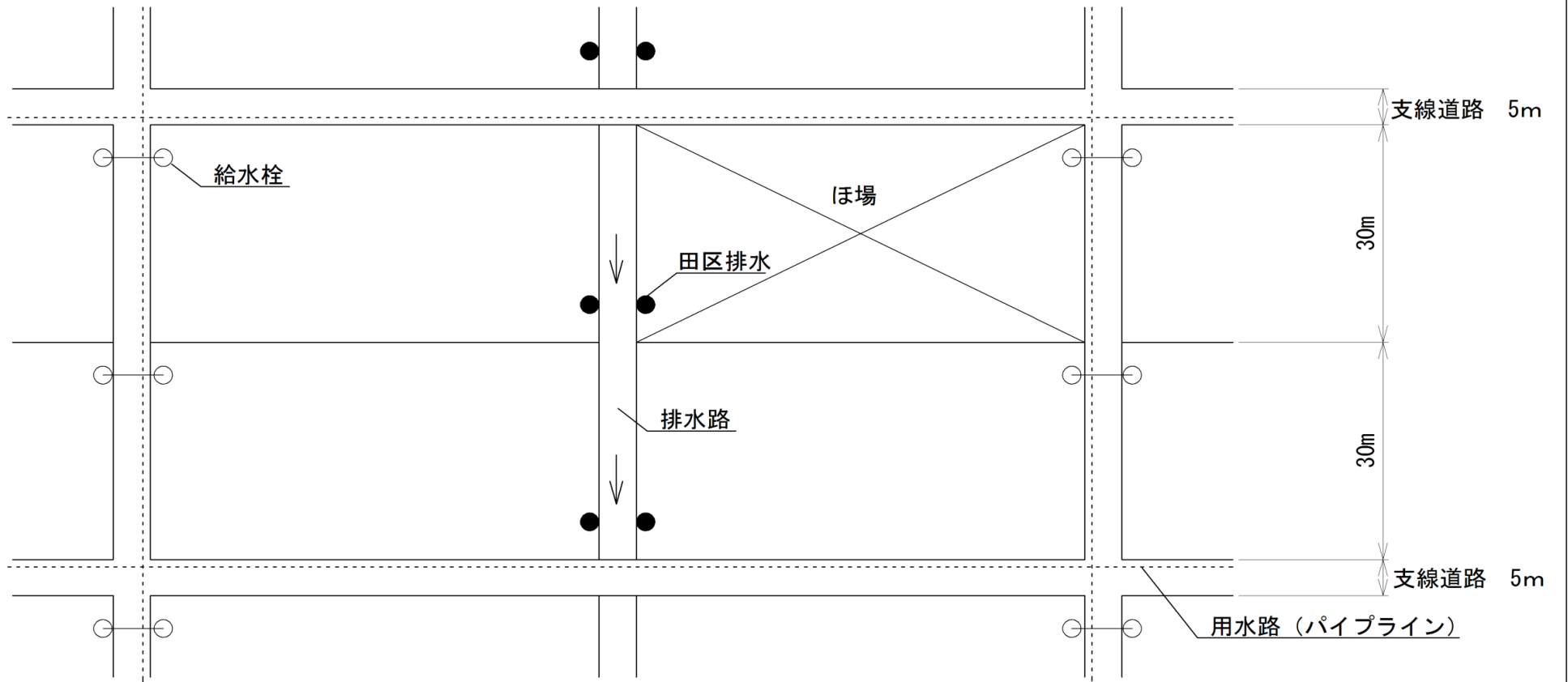
面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m ³)	備考
29.3	〃	〃	44,100	
31.7	地力の保持	15,30	47,700	

(3) 末端道水路配置図

〃
別紙のとおり

末端道水路配置図

変更なし



上段：変更後
下段：変更前

2. 暗渠排水

(第16表-3)

項目 区分	面積 (ha)		事業名	土壌統(区)名	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 (l/s/ha)	計画後の地下 水位(m)	集水渠出口下 の排水方法	備考
	区画整理	計							
暗渠排水	2.4	2.4	強グライ土壌	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	2.6	2.6	強粘土斑鉄型	50	5.7	0.5	自然排水	D31	
暗渠排水	3.2	3.2	黄褐色土壌	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	3.4	3.4	強粘土型	〃	〃	〃	〃	〃	I81-2
暗渠排水	23.6	23.6	礫質土壌	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	25.6	25.6	粘土型	〃	〃	〃	〃	〃	K96
計	29.2	29.2							
	31.6	31.6							

3. 客 土 〃 該当なし

4. 農 地 保 全 〃 該当なし

第10節 老朽のため池改修計画

〃 該当なし

1. 洪水吐改修計画
2. 堤体補強計画
3. 取水施設改修計画

第5章 主要工事計画

上段：変更後
下段：変更前

第1節 用水施設

- 1. 貯水池 //
 該当なし
- 2. 頭首工 //
 該当なし
- 3. 揚水機 //
 該当なし

(第17表-3)

項目 名称	位置	揚水量 (m ³ /s)	揚程 (m)		揚水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 ()	台数 (台)	

上段：変更後
下段：変更前

4. 用水路

(第17表-4)

項目 水路名	かんがい面積 (ha)			通水量 (m ³ /s)	延長 (m)			構造	勾配	主要構造物	備考
	事業名				開渠	トンネル その他	計				
	区画整理	(地区外)	計								
〃 用水路工	29.2 31.6	〃 13.1	42.3 44.7	0.001~0.133 0.001~0.141		5,919 6,006	5,919 6,006	〃 VU300~75, VP200~100		〃 配水槽1基	
計	29.2 31.6	〃 13.1	42.3 44.7			5,919 6,006	5,919 6,006				

5. その他かんがい施設 〃
該当なし

第2節 排水施設

上段：変更後
下段：変更前

1. 排水水門 // 該当なし

2. 排水機 // 該当なし

3. 排水路

(第18表-3)

項目 水路名	受益面積 (ha)			排水量 (m ³ /s)	延長 (m)			構造	勾配	主要構造物	備考
	事業名				開水路	トンネル その他	計				
	区画整理		計								
//	29.3		29.3	//	7,483		7,483	HF300×300~ HF1800×1500	//	//	
排水路工	31.6		31.6	4.379	7,463		7,463	HF300×300~ HF1800×1500	1/130~ 1/230	水槽工	
計	29.3		29.3	//	7,483		7,483				
	31.6		31.6	4.379	7,463		7,463				

4. その他排水施設 // 該当なし

第3節 道路及び索道

上段：変更後
下段：変更前

1. 道 路

(1) 道路の総括表

(第19表-1)

項目 区分	路線名	幅(有効)×延長 (m) (km)	構 造	付 帯 構 造 物			最 急 勾 配 (%)	同左の 延 長 (m)	最小曲線 半 径 (m)	備 考
				名 称	構 造	数 量 (箇所)				
支線道路	-	5.0(4.0)×5.883 5.0(4.0)×5.984 4.0(3.0)×0.168 4.0(3.0)×0.204	砂利道 砂利道	横断暗渠 横断暗渠	HP500等 HP500等		- - - -	- - - -	- - - -	支線道路第7-1、 14, 30号
計		L=6.051km L=6.188km								

(2) 道路主要構造物

〃
該当なし

2. 索 道

〃
該当なし

上段：変更後
下段：変更前

第4節 農用地造成

//
該当なし

1. 農用地造成
2. 土壤改良

第5節 洪水調節施設

//
該当なし

1. 貯水池
2. 頭首工及び導水路

第6節 干拓施設

//
該当なし

1. 堤防
2. 潮止め
3. 附属施設
4. 埋立

第7節 農用地整備施設

上段：変更後

下段：変更前

1. 区画整理

(1) 区画整理

(第23表-1)

工区名	面積 (ha)	整地工		表土扱い		備考
		標準区画	土量 (m ³)	面積 (ha)	土量 (m ³)	
〃 梁川西部	29.3 31.7	〃 100×30	〃 -	29.3 31.7	44,100 47,700	

2. 暗渠排水

(第23表-2)

項目 区分	面積 (ha)			集水渠				吸水渠					集水渠出口以下の排水施設			備考	
	事業名			勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)	名称	構造		数量 (m/ha)
	区画整理		計														
〃 暗渠排水	29.2 31.6		29.2 31.6	〃 レベル	〃 ポリ管	〃 φ 50~65	〃 25	〃 水頭差	〃 ポリ管	〃 φ 50~60	〃 0.6	〃 10	〃 969	〃 小排水路	〃 HF	〃 -	
計	29.2 31.6		29.2 31.6														

3. 客土 該当なし

4. 除礫 該当なし

5. 農地保全 該当なし

第8節 老朽ため池改修施設

〃
該当なし

1. 貯水池

2. 堤体補強施設

第6章 附 帯 工 事 計 画

〃
該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

着 手	平成	〃 27	年度
完 了	令和	8 6	年度

第8章 環境との調和への配慮

〃

本地域は、農業集落排水事業などの実施によって河川汚濁からの水質保全に取り組み、自然環境の保全と背後の丘陵景観との調和に配慮し、地域住民に潤いと安らぎの場を提供している。また、地域内には、「環境省レッドリスト」及び「いわてレッドデータブック」に登載されている希少種及び希少種の食餌動植物等生育・生息に不可欠な種、良好な環境の指標となる種の生育・生息が確認されている。

地域ではそれらの生態保護に配慮し、隣接する森林などの水源地の保全や、排水路の維持管理に取り組むとともに、専門家の指導を得ながら、施工前に希少動植物の移植を行ったり、施工時の騒音振動を抑えた対策をとるなど環境配慮にも取り組む。

第9章 換地計画の概要

上段：変更後

下段：変更前

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

〃

地区内は、S36～S44年に猿ヶ石開拓事業により整備された。水田区画は5～10aがほとんどで、農道幅員は2.0～3.0mと狭小なため、農業機械の有効活用や農産物の搬出が円滑に出来ない状況となっている。また、地区内水路は用排水兼用の素掘で断面が狭小なため、維持管理及び水管理に労力を要している。

〃

このような状況を解消し、効率的かつ省力的な営農を展開するため、ほ場整備を行い、担い手への作業受委託の促進、拡充を図り、担い手中心の生産性の高い農業を実現できるように換地計画を樹立する必要がある。

第2節 換地区の設定

1. 換地区の名称、所在、面積

(第25表-1)

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)
〃 全工区	〃 岩手県奥州市江刺梁川地内	42.6 43.4

2. 換地区を設定する理由

〃

計画地区の地形条件はおおむね同様であるので、換地工区を1区とする。

第3節 換地計画樹立の基本方針

上段：変更後
下段：変更前

1. 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換地区名	地 積 の 基 準
// 全 工 区	// 換地交付の基準とする従前の土地の地積は、土地改良事業計画の決定の日の登記簿地籍とする。但し、上記の日から1年以内に土地家屋調査士の測量した実測図に、隣接所有者の承諾書を添付して申し出があった場合は、その申出地積とする。

3. 農用地集団化の方針

上段：変更後
下段：変更前
(第25表-4)

換地区名	区分	地帯別、グループ別団地の設定	個人別換地の方法		
			位置の選択方法	1戸当たり目標団地数	区画畦畔の取扱い
〃 全工区	〃	〃 担い手別集団化	〃 予め特殊地の選定を行った後、各人の従前の土地が最も密集した位置を基本とするが、育成すべき担い手の経営農用地を中心として集積が図れるように配慮する。	〃 1～3団地	〃 移動畦畔

4. 非農用地の換地方法

〃
該当なし

(第25表-5)

地区名	区分	用途	非農用地区域の位置の概略	面積(m ²)	換地の手法	換地取得予定者	その他

上段：変更後

下段：変更前

第4節 土地の評価及び清算の方法

1. 評価の方法

項目別配点方式

〃

従前の土地と換地をそれぞれ個別に、かつ、1筆毎に、各評価項目について採点し、項目別に得られた採点結果を積み上げてその土地の点数とし、点数に対応する等位をつける。

2. 清算の方法

比例地積清算方式

〃

事業による利益（増価額）を従前の土地の地積に比例して配分する方法

第5節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

区分 換地区名	一時利用地の 指定予定年度	換地計画の 決定予定年度	換地処分 予定年度	備考
〃 全工区	〃 平成28～令和6年度	令和8年度 令和6年度	令和8年度 令和6年度	〃 確定測量 令和5年度

第6節 換地処分の時期に関する特則

〃

換地区全部について区画変更工事が完了し、確定測量が行われたときは、土地改良法第89条の2第10項で準用する同法第54条第2項本文の規定に関わらず、換地処分を行うことができる。

第10章 事業費の総額及び内訳

上段：変更後
下段：変更前

単位：千円

事業区分	事業費		資金計画			
			国費	県費	市町村費	受益者負担
区画整理		882,000	485,100	264,600	88,200	44,100
	純工事費	790,000	434,500 (55.0%)	237,000 (30.0%)	79,000 (10.0%)	39,500 (5.0%)
	測量試験費	51,000	28,050	15,300	5,100	2,550
		46,000	25,300 (55.0%)	13,800 (30.0%)	4,600 (10.0%)	2,300 (5.0%)
		42,000	23,100	12,600	4,200	2,100
	用地買収補償費	45,000	24,750 (55.0%)	13,500 (30.0%)	4,500 (10.0%)	2,250 (5.0%)
	換地費	50,000	27,500	15,000	5,000	2,500
		38,000	20,900 (55.0%)	11,400 (30.0%)	3,800 (10.0%)	1,900 (5.0%)
	工事雑費					
	計	1,025,000	563,750	307,500	102,500	51,250
		919,000	505,450	275,700	91,900	45,950
	事務費			(100%)		
	総事業費	1,025,000	563,750	307,500	102,500	51,250
		919,000	505,450	275,700	91,900	45,950

第11章 効用

単位：千円

事業区分	区分	項目	年総効果(便益)額	年増加農業所得額	備考
		6,997	8,683		
営農経費節減効果		69,371	70,568		
		51,415	52,258		
維持管理費節減効果		△ 1,240	1,337		
		△ 1,525	1,063		
耕作放棄防止効果		57			
		59			
国産農産物安定供給効果		3,605			
		2,979			
	計		79,599	78,269	1.15
			59,925	62,004	総費用総便益比 1.05

第12章 関連する事業

上段：変更後
下段：変更前

(第28表)

区 分	事 業 名	事 業 主 体	受 益 面 積 (ha)	事 業 内 容
異 種	〃	〃	105.0	L=5.845km
	農村地域防災減災事業 猿ヶ石北部幹線地区	県	52.4	管水路工L=3.15km

第13章 現況・計画図面

上段：変更後
下段：変更前

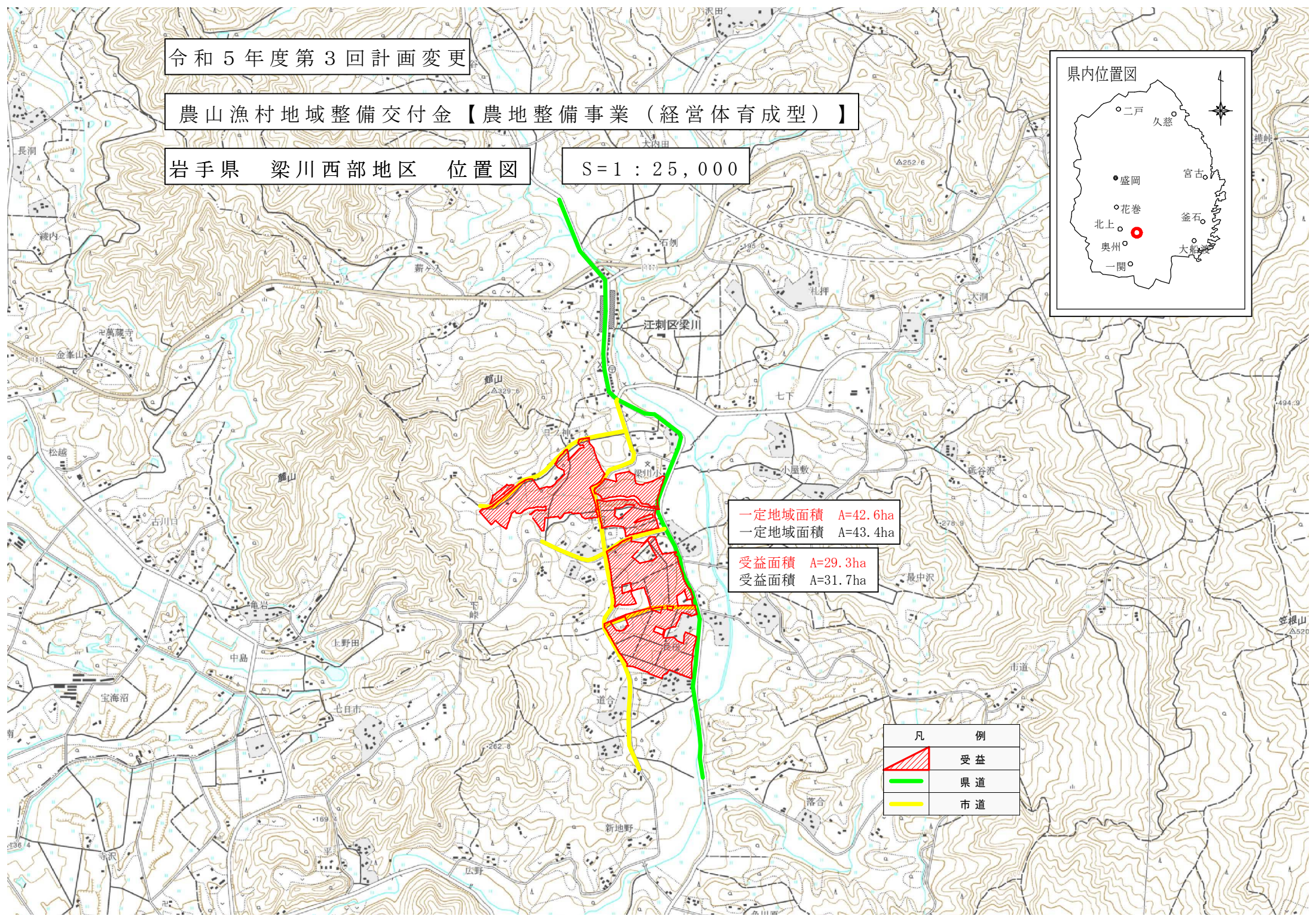
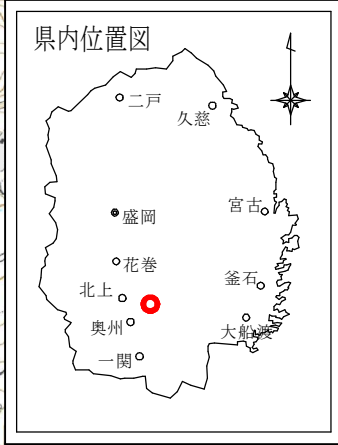
- | | |
|------------|-----------|
| 1. 位置図 | ”
別途添付 |
| 2. 現況計画平面図 | ”
別途添付 |
| 3. 土地利用計画図 | ”
別途添付 |
| 4. 主要構造図 | ”
別途添付 |

令和5年度第3回計画変更

農山漁村地域整備交付金【農地整備事業（経営体育成型）】

岩手県 梁川西部地区 位置図

S=1:25,000

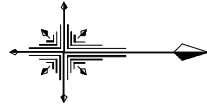


一定地域面積 A=42.6ha
一定地域面積 A=43.4ha

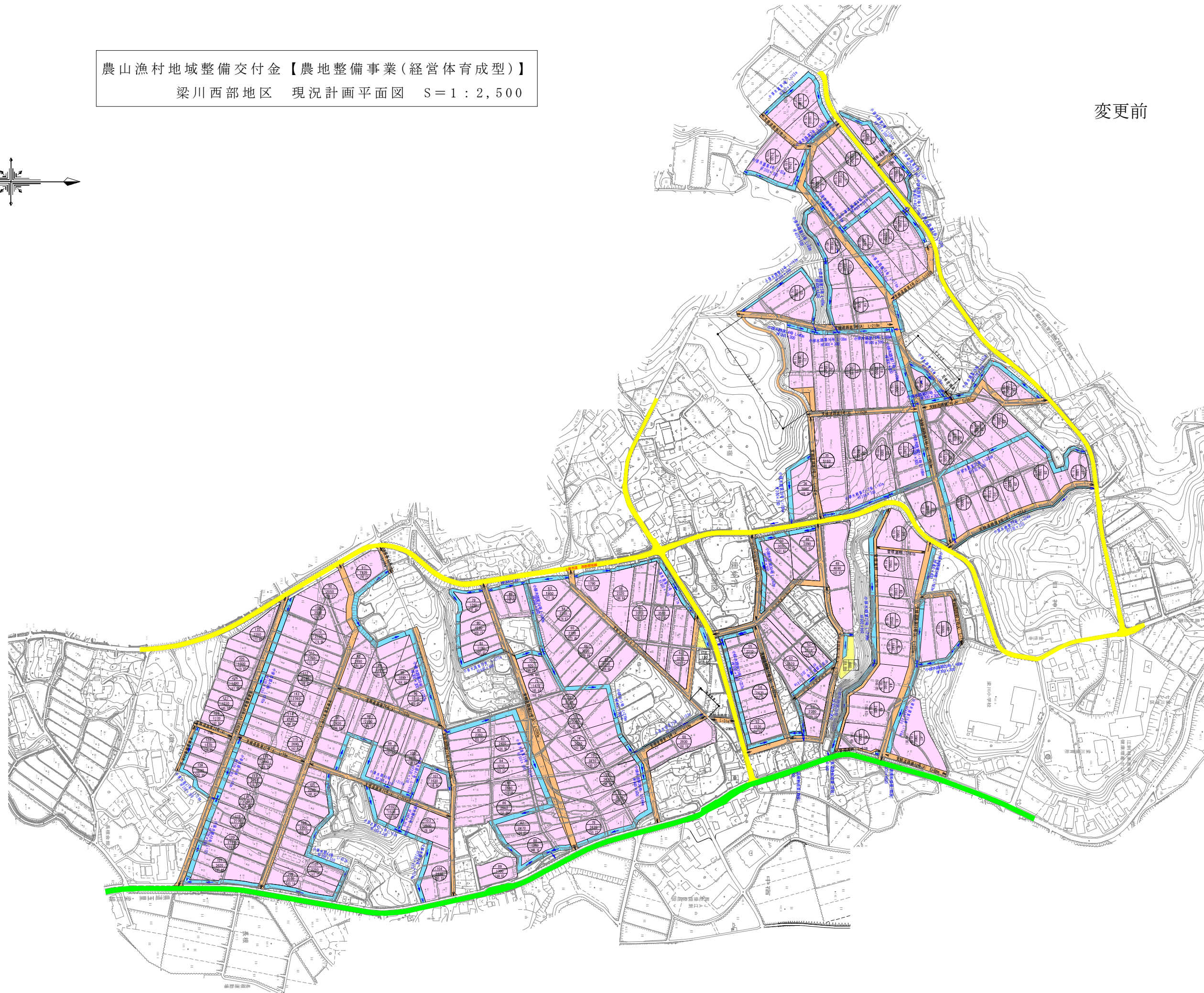
受益面積 A=29.3ha
受益面積 A=31.7ha

凡 例	
	受益
	県道
	市道

農山漁村地域整備交付金【農地整備事業(経営体育成型)】
 梁川西部地区 現況計画平面図 S=1:2,500



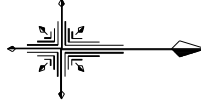
変更前



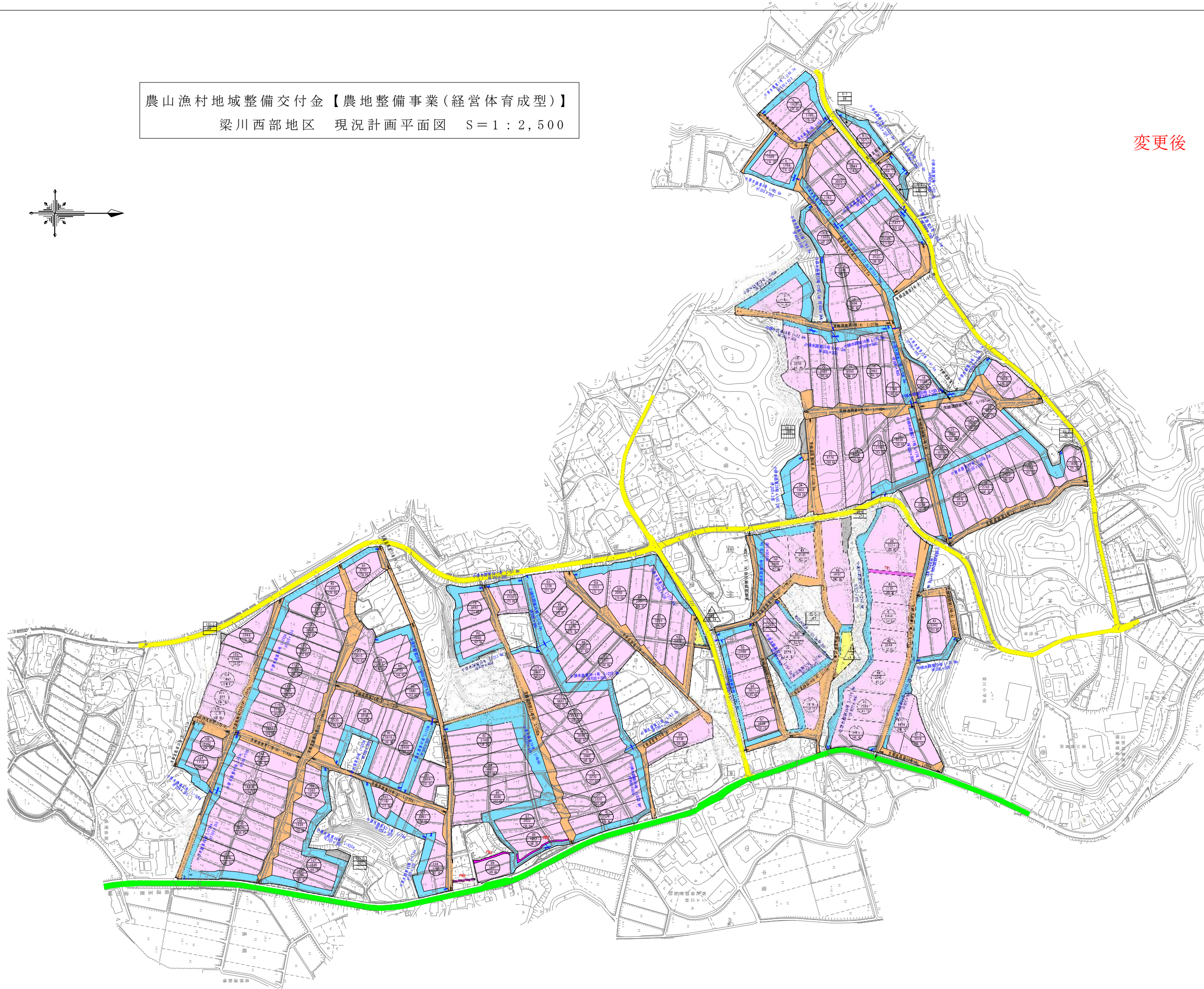
凡例	
	水田 番 号 標 高 (二次簿上之 計画田面標高)
	水田 番 号 標 高 (二次簿上之 計画田面標高)
	水田
	畑
	地区界
	計画道路
	既設利用道路
	計画排水路
	市道(地区外)
	県道(地区外)

変更前	
図面の名称	図面番号
農山漁村地域整備交付金 【農地整備事業(経営体育成型)】 梁川西部地区 現況計画平面図 S=2,500	3
測量	平成 年 月 日 終了
設計	
製 原 図	
図 複 写	
令和2年2月7日作成	

農山漁村地域整備交付金【農地整備事業(経営体育成型)】
 梁川西部地区 現況計画平面図 S=1:2,500



変更後

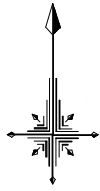


凡例	
	水田 (番地番号)
	畑 (番地番号)
	雑種地 (番地番号)
	水田
	畑
	計画排水路
	計画道路
	ハイライン敷
	市道(地区外)
	県道(地区外)
	地区界

変更後

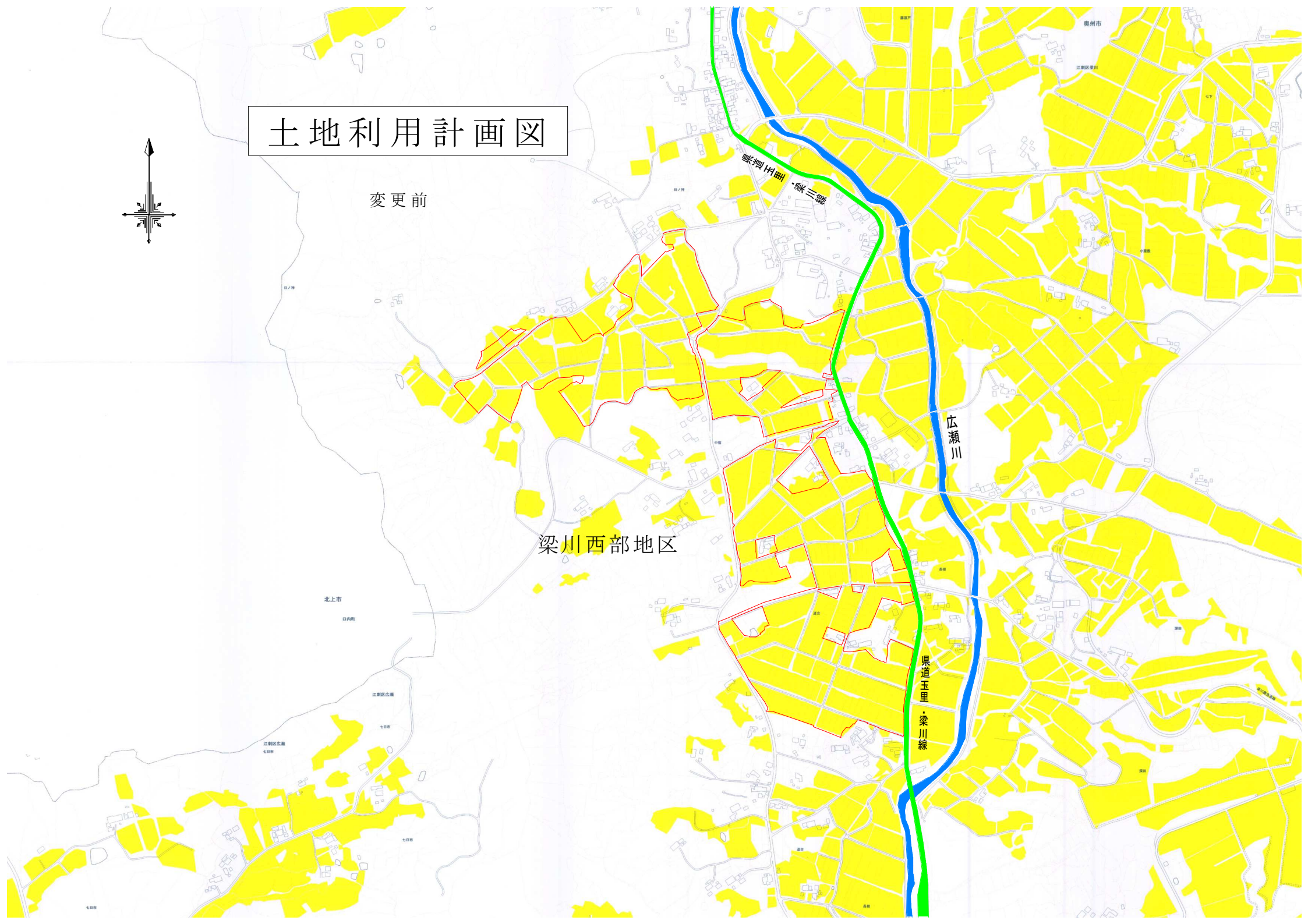
図面の名称	図面番号
農山漁村地域整備交付金 【農地整備事業(経営体育成型)】 梁川西部地区 現況計画平面図 S=2,500	4
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製図	原図
図	複写
令和6年1月19日作成	

土地利用計画図



変更前

梁川西部地区

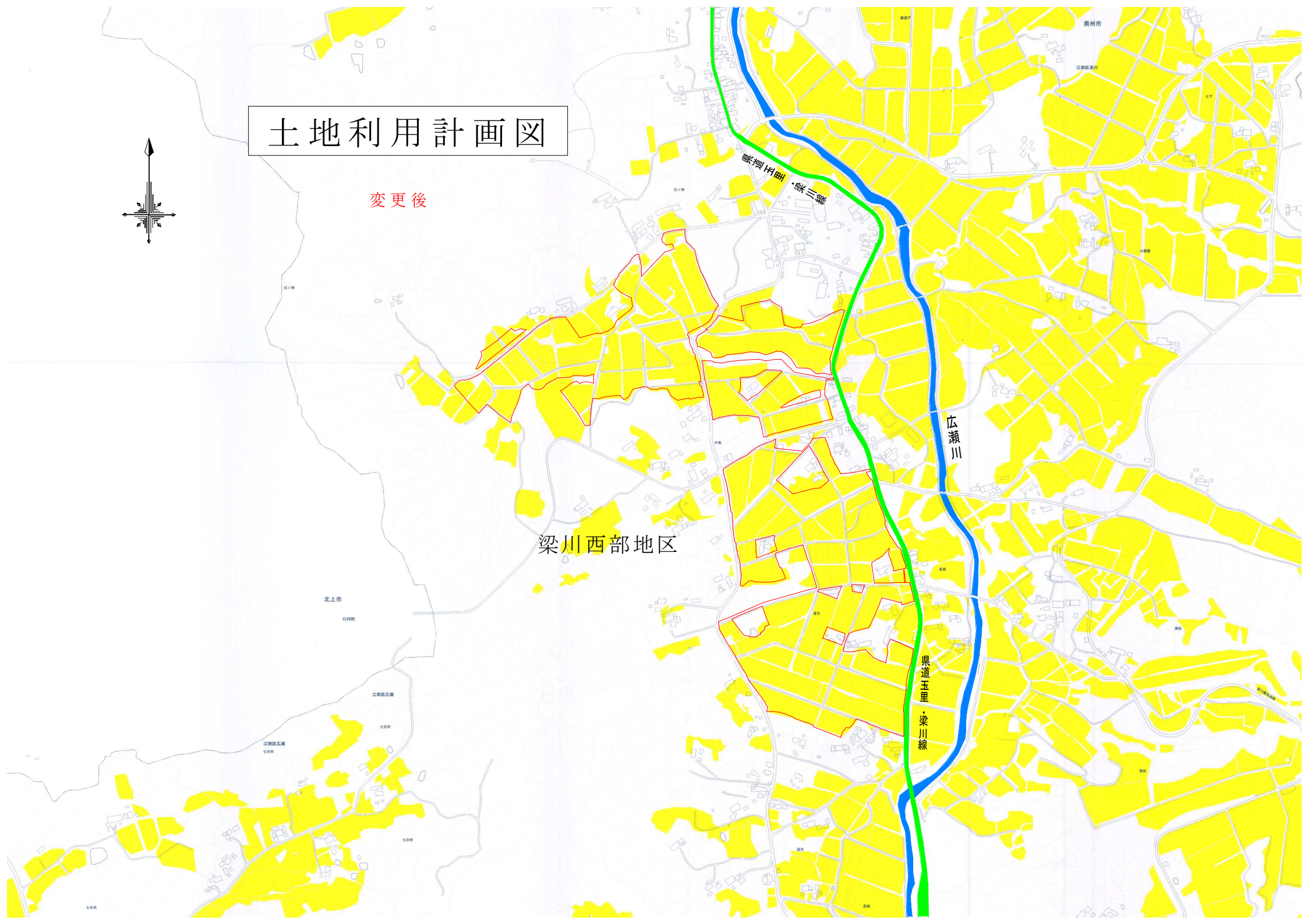


土地利用計画図

変更後



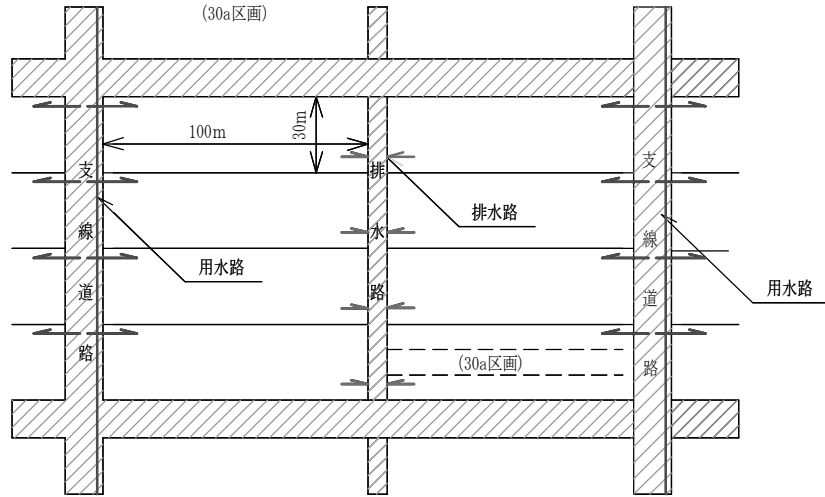
梁川西部地区



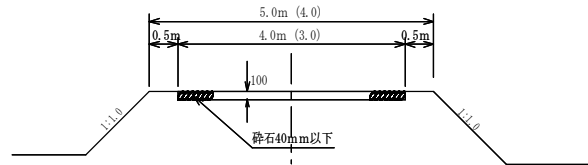
主要構造図

変更前

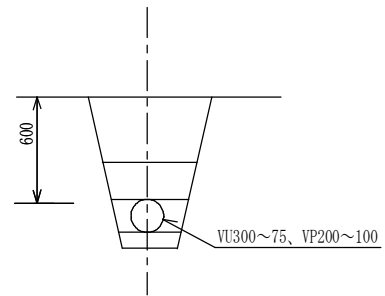
標準区画割図



支線道路工



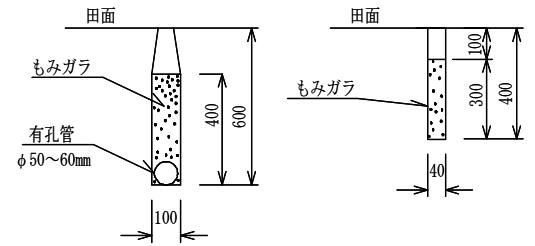
用水路工



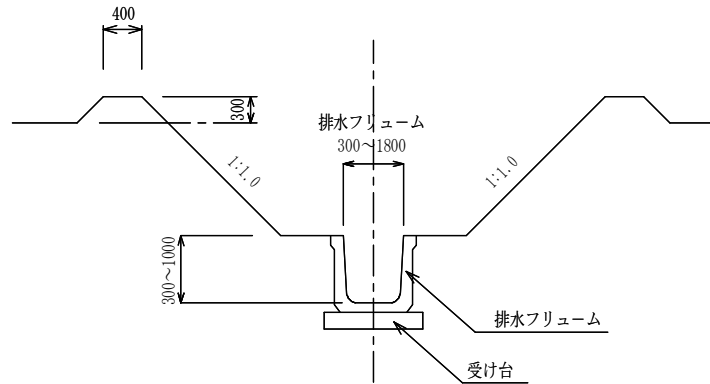
暗渠排水工 (浅層暗渠)

吸水渠

補助暗渠



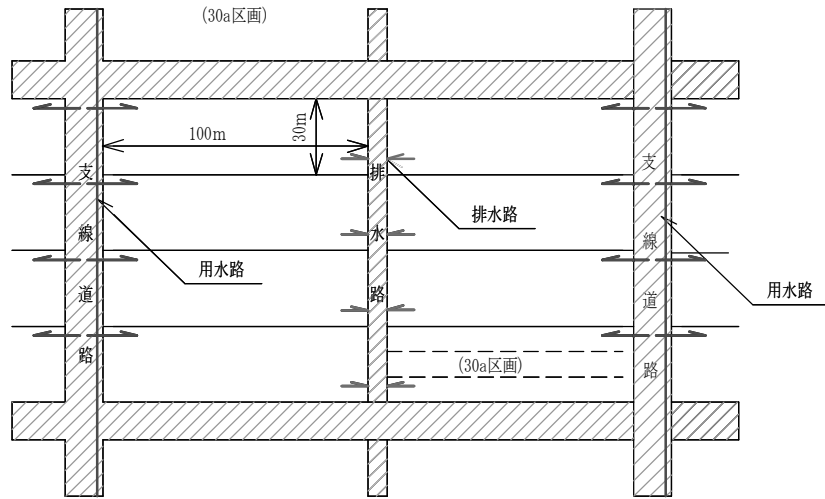
排水路工



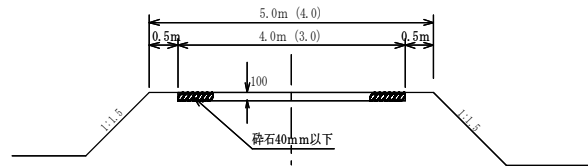
主要構造図

変更後

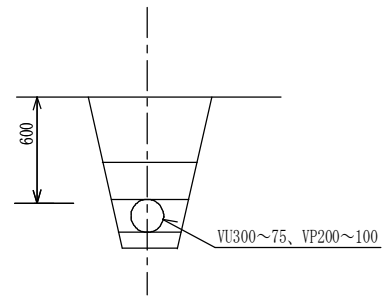
標準区画割図



支線道路工



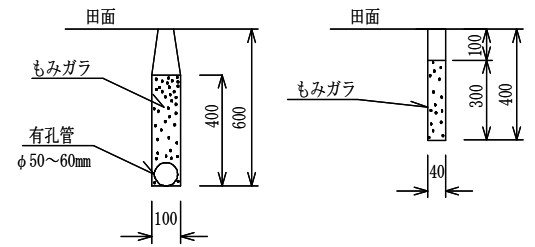
用水路工



暗渠排水工 (浅層暗渠)

吸水渠

補助暗渠



排水路工

